

2022 年度

Academic Year 2022/2023

履修・教務手続案内

Course Registration and
Academic Procedures Guide

東京大学公共政策大学院

Graduate School of Public Policy

The University of Tokyo

目 次

アカデミックカレンダー	1
修了要件について	3
履修登録の手続きについて	6
教務関係の諸手続きについて	9
公共政策大学院の施設利用について	14
連絡先一覧	16
カリキュラム構成	17
授業科目表	19

※授業時間表は、公共政策大学院の Web サイトで確認すること。
各授業科目のシラバス詳細は、UTAS で確認すること。
休講、補講、教室変更や事務手続き等、**重要な伝達事項は原則として Web 在校生掲示板により周知するので、常に確認すること**
(「教務関係の諸手続きについて」参照)。

在校生掲示板

- ◆ <http://www.pp.u-tokyo.ac.jp/student-bulletin-board/>
- ◆ 国際学術総合研究棟 13 階掲示場

GraSPP Academic Calendar 2022 (S semester)

S1S2 Course 4/4~7/14

S1 Course 4/4~6/2

S2 Course 6/3~7/25

April						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
			31	1	2	
3	4	5	6	7	8	9
	①	①	①	①	①	
	①	①	①	①	①	
10	11	12	13	14	15	16
	②	入学式	②	②	②	
	②		②	②	②	
17	18	19	20	21	22	23
	③	②	③	③	③	
	③	②	③	③	③	
24	25	26	27	28	29	30
	金④	③	④	火④		
	金④	③	④	火④		

4/12 創立記念日、入学式
 Apr. 12: Foundation day, Entrance Ceremony
 4/25(月)金曜日の授業を行う
 Apr. 25: Friday class will be conducted on Monday
 4/28(木)火曜日の授業を行う
 Apr. 28: Tuesday class will be conducted on Thursday

May						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2	3	4	5	6	7
	④				⑤	
	④				⑤	
8	9	10	11	12	13	14
	⑤	⑤	⑤	④	⑥	五月祭
	⑤	⑤	⑤	④	⑥	休
15	16	17	18	19	20	21
五月祭	⑥	⑥	⑥	⑤	⑦	
	⑥	⑥	⑥	⑤	⑦	
22	23	24	25	26	27	28
	⑦	⑦	⑦	⑥	⑧	⑦
	⑦	⑦	⑦	⑥	⑦	⑦
29	30	31				
	⑧	⑧				

5/13午後 五月祭準備のため休講
 May. 13 PM: No classes for May Festival preparation

June						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
			1	2	3	4
			⑧	⑦	⑨	
				⑦	⑧	
				⑦	①	
5	6	7	8	9	10	11
	⑨	⑨	⑨	⑧	⑩	
	⑨	⑨	⑨	⑧	⑩	
	①	①	①	①	②	
12	13	14	15	16	17	18
	⑩	⑩	⑩	⑨	⑪	
	⑩	⑩	⑩	⑨	⑩	
	②	②	②	②	③	
19	20	21	22	23	24	25
	⑪	⑪	⑪	⑩	⑫	
	⑪	⑪	⑪	⑩	⑪	
	③	③	③	③	④	
26	27	28	29	30		
	⑫	⑫	⑫	⑪		
	④	④	④	④		

July						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
					1	2
					⑬	
					⑫	
					⑤	
3	4	5	6	7	8	9
	⑬	⑬	⑬	⑫	△	
	⑬	⑬	⑬	⑫	⑬	
	⑤	⑤	⑤	⑤	⑥	
10	11	12	13	14	15	16
	△	△	△	⑬	■	
	△	△	△	⑬	■	
	⑥	⑥	⑥	⑥	⑦	
17	18	19	20	21	22	23
		■	■	■	■	
		⑦	⑦	⑦		
24	25	26	27	28	29	30
	■	■	■	■	■	
	⑦					
31						

August						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	1	2	3	4	5	6
		□	□			
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

授業時間 Class Hours	
1限 Period 1	8:30 - 10:15
2限 Period 2	10:25 - 12:10
3限 Period 3	13:00 - 14:45
4限 Period 4	14:55 - 16:40
5限 Period 5	16:50 - 18:35
6限 Period 6	18:45 - 20:30

休祝日授業日
 Classes held on holiday

振替授業日
 Classes on other weekdays will be held

各日の上段はS1S2ターム科目、下段はS1タームまたはS2ターム科目の回数を示す。午前と午後で異なる場合はさらに上段と下段に分かれる。
 For each day, upper row shows the number of class for S1S2 term courses. Lower row is for S1 or S2 term courses. When two information are in one column, the top one is for the class in the morning, the bottom one is for the class in the afternoon.

例 e.g.: ⑥ ← 午前中は6回目の授業、午後は休講
 休 ← Sixth class will be held in the morning. No classes in the afternoon.

公共政策大学院では補講期間は設けない。担当教員の判断で任意の曜日に実施される。
 There are no periods for make-up classes at GraSPP. Make-up class date will be determined based on lecturers' decision.

なお、参考情報として、法学部授業日程表における補講期間を△で表示する。
 As reference information, make-up class period based on academic calendar of Faculty of Law is shown as "△".

公共政策大学院では試験期間は設けない。試験を実施する場合は、原則として授業の最終日に行う。
 There are no exam periods at GraSPP. Exams will be conducted on the last day of the class in principle. Details will be decided by lecturers.

なお、参考情報として、法学部授業日程表における試験期間を■で表示し、その予備日を□で表示する。
 As reference, exam period based on academic calendar of Faculty of Law is shown as "■". Spare day is shown as "□".

他学部・他研究科との合併科目については授業期間や試験日の取り扱いが異なる場合があるので、授業担当教員の指示に従うこと。
 With respect to combined courses offered by other faculties and graduate schools, examination will be held during the periodical examination periods set by each respective faculty and graduate school.

GraSPP Academic Calendar 2022 (A semester)

A1A2 Course 9/26~1/5

A1 Course 9/26~11/17

A2 Course 11/29~1/30

September

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
			1	2	3	
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

October

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
						1
2	3	4	5	6	7	8
	②	②	②	②	②	
	②	②	②	②	②	
9	10	11	12	13	14	15
		③	③	③	③	
		③	③	③	③	
16	17	18	19	20	21	22
	③	④	④	④	④	
	③	④	④	④	④	
23	24	25	26	27	28	29
	④	⑤	⑤	⑤	⑤	
	④	⑤	⑤	⑤	⑤	
30	31					
	⑤					
	⑤					

November

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
		1	2	3	4	5
		⑥	⑥		⑥	
		⑥	⑥		⑥	
6	7	8	9	10	11	12
	⑥	⑦	⑦	⑥	⑦	
	⑥	⑦	⑦	⑥	⑦	
13	14	15	16	17	18	19
	⑦	⑧	⑧	⑦	⑧	
	⑦			⑦		駒場祭
20	21	22	23	24	25	26
駒場祭	⑧	⑨		⑧	⑨	
27	28	29	30			
	⑨	⑩	⑨			
		①	①			

December

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
			1	2	3	
			⑨	⑩		
			①	①		
4	5	6	7	8	9	10
	⑩	⑪	⑩	⑩	⑪	
	①	②	②	②	②	
11	12	13	14	15	16	17
	⑪	⑫	⑪	⑪	⑫	
	②	③	③	③	③	
18	19	20	21	22	23	24
	⑫	⑬	⑫	⑫	⑬	
	③	④	④	④	④	
25	26	27	28	29	30	31
	⑬	△	△			
	④	⑤				

January

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2	3	4	5	6	7
			⑬	⑬	△	
			⑤	⑤	⑤	
8	9	10	11	12	13	14
		△	□	□		共通 T
		⑥	⑥	⑥		
15	16	17	18	19	20	21
共通 T		■	■	■	■	
	⑤	⑦	⑦	⑦	⑥	
22	23	24	25	26	27	28
	■	■	■	■	■	
	⑥				⑦	
29	30	31				
	■	■				
	⑦					

February

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
			1	2	3	4
			■	■	■	
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
						前期 日程
26	27	28				
前期 日程						

授業時間
Class Hours

1限 Period 1	8:30 - 10:15
2限 Period 2	10:25 - 12:10
3限 Period 3	13:00 - 14:45
4限 Period 4	14:55 - 16:40
5限 Period 5	16:50 - 18:35
6限 Period 6	18:45 - 20:30

1/13(金)終日 共通テスト準備のため休講
Jan. 13: No class for the Common test preparation

 休祝日授業日
Classes held on holiday

 振替授業日
Classes on other weekdays will be held

各日は上段はA1A2ターム科目、下段はA1タームまたはA2ターム科目の回数を示す。午前と午後で異なる場合はさらに上段と下段に分かれる。
For each day, upper row shows the number of class for A1A2 term courses. Lower row is for A1 or A2 term courses. When two information are in one column, the top one is for the class in the morning, the bottom one is for the class in the afternoon.

例 e.g.: ⑥ ← 午前中は6回目の授業、午後は休講
休 ← Sixth class will be held in the morning. No classes in the afternoon.

公共政策大学院では補講期間は設けない。担当教員の判断で任意の曜日に実施される。
There are no periods for make-up classes at GraSPP. Make-up class date will be determined based on lecturers' decision.

なお、参考情報として、法学部授業日程表における補講期間を△で表示する。
As reference information, make-up class period based on academic calendar of Faculty of Law is shown as "△".

公共政策大学院では試験期間は設けない。試験を実施する場合は、原則として授業の最終日に行う。
There are no exam periods at GraSPP. Exams will be conducted on the last day of the class in principle. Details will be decided by lecturers.

なお、参考情報として、法学部授業日程表における試験期間を■で表示し、その予備日を□で表示する。
As reference, exam period based on academic calendar of Faculty of Law is shown as "■". Spare day is shown as "□".

他学部・他研究科との合併科目については授業期間や試験日の取り扱いが異なる場合があるので、授業担当教員の指示に従うこと。
With respect to combined courses offered by other faculties and graduate schools, examination will be held during the periodical examination periods set by each respective faculty and graduate school.

修了要件について

公共政策大学院を修了するためには、**2年以上在学し、46単位以上**修得しなければならない。また、コース別、又は、ポリシーストリーム別に定められた授業科目及び単位数を修得しなければならない。

他の研究科等の授業科目、又は学部の授業科目は、合わせて8単位まで、公共政策大学院の修了に必要な単位数に算入することができる。

1年間に38単位を超えて履修科目を登録することができない。リサーチペーパー、研究論文、インターンシップの登録単位数もこれに含まれる。

他の大学院における授業科目の履修、入学前の既修単位等の認定などについては、公共政策学教育部規則を参照すること。

なお、特に指定された科目を除き、既に単位を修得した授業科目と同一科目名の授業科目を再度履修することはできない。

〈コース別修了要件〉

※ 1つの科目により2つ以上の修了要件として意味を持つ科目は、それぞれの修了要件にカウントされる。

(例) 次の科目で修得した2単位は「事例研究」及び「実践科目」の単位としてカウントされる。

	科目番号	授業科目	担当教員	学期	単位数	備考
事例研究	51400XX	事例研究 (〇〇政策)	〇〇 〇〇	S1S2	2	実践科目

※ 修了要件に列挙されている科目が授業科目表にない場合は、今年度は開講しないので注意すること。

○ 法政策コース

必要単位数	修了要件
各4単位	基幹科目から法律分野、政治分野、経済分野の授業科目を各々4単位、全部で12単位以上修得していること
8単位	事例研究を8単位以上修得していること
16単位	基幹科目、展開科目の法律分野に関する授業科目を16単位以上修得していること
4単位	修了時まで既に修得した単位に、実践科目として認定された授業科目を4単位以上含んでいること

○ 公共管理コース

必要単位数	修了要件
各4単位	基幹科目から法律分野、政治分野、経済分野の授業科目を各々4単位、全部で12単位以上修得していること
8単位	事例研究を8単位以上修得していること
16単位	基幹科目、展開科目の政治分野に関する授業科目を16単位以上修得していること

4 単位	修了時までに修得した単位に、実践科目として認定された授業科目を 4 単位以上含んでいること
------	---

○ 国際公共政策コース

必要単位数	修了要件
各 4 単位	基幹科目から法律分野、政治分野、経済分野の授業科目を各々4 単位、全部で 12 単位以上修得していること
8 単位	事例研究を 8 単位以上修得していること
16 単位	基幹科目、展開科目の中で教育部が指定する国際公共政策に関する授業科目（授業科目表の備考欄に●印のある科目）から 16 単位以上修得していること
4 単位	修了時までに修得した単位に、実践科目として認定された授業科目を 4 単位以上含んでいること

○ 経済政策コース（2016-2022 年度入学者）

必要単位数	修了要件
各 4 単位	基幹科目から法律分野、政治分野、経済分野の授業科目を各々4 単位、全部で 12 単位以上修得していること
8 単位	事例研究を 8 単位以上修得していること このうち 4 単位以上を教育部が指定する経済系の事例研究（授業科目表の備考欄に★印のある科目）のうちから修得していること
16 単位	基幹科目、展開科目の経済分野に関する授業科目を 16 単位以上修得していること
12～15 単位	修了時までに修得した単位に、以下の授業科目を含んでいること (1) Microeconomics Practice Session for Microeconomics ただし、本学経済学部において本教育部入学前に上級ミクロ経済学Ⅰの単位を修得又は本学経済学研究科のミクロ経済学Ⅰの単位を修得し、かつ本学経済学部において本教育部入学前に上級ミクロ経済学Ⅱの単位を修得又は本学経済学研究科のミクロ経済学Ⅱの単位を修得した者は、この限りでない (2) Macroeconomics Practice Session for Macroeconomics ただし、本学経済学部において本教育部入学前に上級マクロ経済学Ⅰの単位を修得又は本学経済学研究科のマクロ経済学Ⅰの単位を修得し、かつ本学経済学部において本教育部入学前に上級マクロ経済学Ⅱの単位を修得又は本学経済学研究科のマクロ経済学Ⅱの単位を修得した者は、この限りでない (3) Econometrics for Public Policy Practice Session for Econometrics for Public Policy ただし、本教育部入学前に(a)～(f)のいずれかの科目の単位を修得した者及び本教育部入学後に(f)の単位を修得した者は、この限りでない (a) 本学経済学部の 計量経済学（公共政策学教育部との合併科目） (b) 本学経済学部の 上級応用計量経済学（公共政策学教育部との合併科目） (c) 本学経済学部の 上級計量経済学

	<p>(d) 本学経済学部の上級計量経済学Ⅰ、上級計量経済学Ⅱ</p> <p>(e) 本学経済学研究科の基礎計量経済</p> <p>(f) 本学経済学研究科の計量経済学Ⅰ、計量経済学Ⅱ</p> <p>なお、上記のただし書きで定める科目の単位のうち、本教育部入学前に本学経済学部において修得した科目の単位は上記(1)～(3)に示す必修科目の単位としてのみ扱われ、その他の修了要件における基幹科目には含めない。</p> <p>また、本教育部入学前に修得した科目の単位を公共政策大学院修了要件に含めるには、修了予定年月の2か月前までに所定の手続きが必要となる(詳細は公共政策学務チームに確認すること)</p>
4単位	経済分野の上記の必修科目及び Principles of Microeconomics、Principles of Macroeconomics、統計分析手法、Statistical Methods 以外の基幹科目から、さらに4単位以上を修得していること
4単位	修了時まで修得した単位に、実践科目として認定された授業科目を4単位以上含んでいること
<p>※ 以下の科目を履修することはできない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Principles of Microeconomics ・ Principles of Macroeconomics (旧科目名：経済学基礎) ・ Microeconomics for Public Policy ・ Practice Session for Microeconomics for Public Policy ・ Macroeconomics for Public Policy ・ Practice Session for Macroeconomics for Public Policy 	

○ 国際プログラム (MPP/IP) コース (2017年4月1日以降に入学した者)

※英語版 (p. 37) を参照のこと

履修登録の手続きについて

履修する科目は必ず「UTAS」で履修登録を行うこと。

UTAS にログインするためには、入学手続後に配付された「UTokyo Account パスワード通知書」に記載されたユーザー名・パスワードが必要となる。

ITC-LMS での受講登録や、UTAS でシラバスのお気に入り登録をしても、履修登録したことにはならないので注意すること。

また、手続きの期間を厳守すること。期間外の手続きは認められない。

履修登録期間・履修登録修正期間

履修登録期間に、各自 PC 等により UTAS にログインし、履修科目を登録・変更・撤回すること。必要に応じて履修登録修正期間に、履修科目の追加・変更・撤回を行うこと。

授業は履修登録期間前から開始する。授業開始日は 2022 年度アカデミックカレンダー (p.1) を参照すること。集中講義の授業日程は、UTAS のシラバスや在校生掲示板を参照すること。

[UTAS URL]

<https://utas.adm.u-tokyo.ac.jp/campusweb/campusportal.do>

開講学期	履修登録期間	履修登録修正期間	備考
S1、S1S2、 通年	4月11日(月) ～	4月22日(金) ～	履修撤回については注意事項(2)を参照
S1 集中、 S1S2 集中	4月19日(火)	4月26日(火)	
S2	6月10日(金) ～	6月21日(火) ～	履修撤回については注意事項(2)を参照
S2 集中	6月16日(木)	6月23日(木)	
A1、A1A2	10月3日(月) ～	10月13日(木) ～	履修撤回については注意事項(2)を参照
A1 集中、 A1A2 集中	10月7日(金)	10月17日(月)	
A2	12月6日(火) ～	12月15日(木) ～	履修撤回については注意事項(2)を参照
A2 集中	12月12日(月)	12月19日(月)	

[注意事項]

- (1) 「リサーチペーパー」「研究論文」「インターンシップ」の履修登録は、公共政策学務チームで行う。(UTAS による各自での履修登録は不要)
「リサーチペーパー」及び「研究論文」の履修登録方法、履修登録期間、作成要領、日程等詳細については、Web 在校生掲示板にて通知する。
なお、「インターンシップ」の履修登録は随時受け付ける。履修登録手続き等詳細については、掲示にて通知する。
- (2) 履修登録修正期間後、集中講義を撤回する場合は、初回授業が実施された日中に、

公共政策学務チームへメールにて申し出ること。翌日以降の撤回は認めない。なお、授業担当教員から履修登録撤回についてシラバス等で別途制限がされている場合は、その指示を優先する。また、他学部・他研究科科目の場合、開講学部・研究科等の指示を優先する。

- (3) UTAS で履修登録できない科目がある場合には、各自、シラバスや当該科目を開講している各研究科等の事務室にて履修制限を事前に確認の上、履修登録期間内に公共政策学務チームまで申し出ること。履修登録期間・履修登録修正期間を過ぎてからの申し出は認めない。
- (4) 公共政策大学院で開講されている科目が、他学部・他研究科でも開講されている場合がある。そうした科目の履修登録を行う際には、時間割コードが「51」で始まる公共政策大学院科目を登録すること。
- (5) 同一科目が専門職学位課程と博士課程の両方で開講されている場合がある。時間割コードが「517」で始まるものは博士課程科目なので注意すること。
- (6) 授業がオンラインやオンデマンドで実施される場合でも、同一曜限の科目は重複して履修登録することはできない。

【重要】履修登録単位の上限について

公共政策大学院では、学生の計画的な授業の履修を促す観点から、履修登録できる単位数の上限を、年間38単位までと定めている。(9月入学の学生は9月から起算して1年間)

「リサーチペーパー」「研究論文」「インターンシップ」の単位数もこれに含まれる。また、履修登録修正期間後の単位数が対象となり、前学期に「未受験」「不可」となった科目の単位数も、上記38単位の中に含まれるので注意すること。

他学部・他研究科科目履修上の注意

最終年次の後期は、他学部・他研究科科目を修了要件に算入する単位として履修登録しないこと。学部・研究科により成績報告期限が異なるため、修了判定の時期までに成績が確定されない場合、当該科目は修了判定に算入しない。

法学部の演習科目については、公共政策大学院との合併科目でない場合、履修することはできない。

「リサーチペーパー」、 「研究論文」 用の参考科目

公共政策大学院では、2022年度に、論文(エッセイ)の書き方等を指導する科目を以下のとおり3つ開講する。

特に、リサーチペーパー又は研究論文の提出を予定している場合、博士課程への進学を希望する場合の参考にされたい。

※開講日等の最新の情報は、UTAS で確認すること。

科目名 : Essential Academic Skills

科目番号 : 5113245

担当教員 : YICHUAN Lou

科目名 : Advanced Academic Writing

科目番号 : 5130200

担当教員 : FAYE Singh

科目名 : Introduction to Academic Writing

科目番号 : 5130205

担当教員 : FAYE Singh

教務関係の諸手続きについて

住所、電話番号、電子メールアドレスの登録・変更について

- (1) 入学手続後に配付された「UTokyo Account パスワード通知書」により、UTAS にログインし、速やかに住所・電話番号・電子メールアドレスを UTAS に登録すること。
- (2) 大学からの連絡は、UTAS に登録された連絡先宛に行う。
- (3) 特に、重要な事項（修了に関わること等）や、至急に確認したい事項が発生した場合、個別に電子メールや電話で連絡するので、確実に連絡のとれる電子メールアドレスと電話番号を常時登録しておくこと。連絡先に変更が生じた場合、連絡先を更新しておくこと。

学生への連絡方法について

- (1) 一般的な連絡事項、授業に関すること（開講・休講情報等）や、奨学金に関すること、修了（式）に関すること等についての案内は、Web 在校生掲示板に掲載するので毎日必ず確認すること。
- (2) 他学部・他研究科との合併科目について、休講・試験等に関する情報は、当該学部・研究科の掲示板でも、必ず確認すること。

証明書等の発行について

- (1) 在学証明書、成績証明書、修了見込み証明書（最終年次のみ）、学割証については、証明書自動発行機により、即時発行される。
- (2) 証明書自動発行機を利用する際に必要なパスワードは「UTokyo Account パスワード通知書」で確認すること。
- (3) その他の証明書については、「証明書交付願」に基づき発行する。

授業料について

- (1) 授業料は、5月（前期分）及び11月（後期分）に納めること。
- (2) 「授業料預金口座振替 WEB 申込ページ」により登録された口座からの自動引き落としによる。
- (3) 口座振替日は、前期分が5月27日、後期分が11月27日（当該日が金融機関の非営業日にあたる場合は翌営業日）である。
- (4) 口座振替日の前日までに当該口座に授業料相当額を入金しておくこと。

※ 個別に引き落としに係る連絡等を行わない。

* 参考：http://www.u-tokyo.ac.jp/fin02/h01_01_j.html

奨学金について

- (1) 主に、本学独自の学内奨学制度、日本学生支援機構奨学金、地方公共団体・民間団体が設置している奨学金がある。
- (2) 出願方法・スケジュール等の詳細は、随時掲示により周知するので、Web 在校生掲示板を各自確認すること。

* 参考：http://www.u-tokyo.ac.jp/index/h02_j.html

学籍異動について

休学、留学、コース変更、在学期間延長等を願い出る場合は、開始予定日の1ヶ月前までに、所定の様式等を公共政策学務チーム窓口へ提出すること。

詳細は、後述の「休学の手続きについて」、「海外渡航する場合の手続きについて」、「所属コース変更の手続きについて」、「在学期間延長の手続きについて」の項を参照のこと。

海外渡航について

私的な旅行や一時帰国等、留学以外の海外渡航をする場合、所定の「海外渡航届」を事前に提出すること。

公共政策学務チーム窓口について

受付時間： 9時00分～17時00分
(土日・休日、年末年始等の休業期間、入学試験実施日等を除く)

E-mail: ppin.j@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

TEL: 03-5841-1349 (受付時間内)

○休学の手続きについて

休学する場合は、次のことを十分心得ておくこと。

1. 手続き

休学をする場合は、休学を希望する1ヶ月前までに、所定の「休学願」を公共政策学務チームへ提出し、許可を受けなければならない。

休学の基準については、大学院便覧記載の「学生の休学の基準」及び「学生の休学の基準に関する要介護者及び社会に貢献する活動の範囲について」を参照すること。

なお、申請時の休学期間は1年間が最長である。休学を延長する場合は、休学期間が終了する2ヶ月前までに休学の再手続きをすること。

(休学のために必要な書類)

海外への留学(修学)	休学願、修学計画書、入学許可証明書又は在学証明書
海外への学術調査	休学願、調査見学計画書(日程表含む)
経済的理由	休学願、理由書
病気	休学願、診断書
出産又は育児	休学願、母子手帳(写し)
介護	休学願、医師の診断書
社会に貢献する活動	休学願、計画書
一時帰国(留学生)	休学願、理由書

2. 休学期間と修業年限及び在学年数

休学期間中は、授業科目の履修はできない。

専門職学位課程においては、休学期間として認められる期間は2ヶ月以上で2年を超えることはできない(東京大学大学院専門職学位課程規則第18条)。休学した期間は修業年限(2年間)及び在学年限(3年間)には算入されないので注意すること。

博士後期課程においては、休学期間として認められる期間は2ヶ月以上で3年を超えることはできない(東京大学大学院学則第29条)。休学した期間は修業年限(3年間)及び在学年限(5年間)には算入されないので注意すること。

3. 復学

休学期間中に休学の事由が解消された場合は、所定の「復学願」を公共政策学務チームへ提出すること。また、休学期間が終了し復学する場合も復学願を提出すること。

4. 授業料

休学する者はその期間の授業料は徴収されない。なお、手続きが遅れた場合は、前期分あるいは後期分の授業料を納入しなければならないことがあるので、注意すること。

復学を許可された場合は、復学した月から当該学期末までの授業料を復学した月内に納入しなければならない。なお、既に納入した授業料については、返還しない。

○海外渡航する場合の手続きについて

1. 休学して海外へ渡航

2ヶ月以上、海外の教育・研究施設等において修学する場合、あるいは海外において調査・見学を必要とする場合は、「休学」の手続を行うこと。

休学によって海外へ渡航する場合、休学した期間は修業年限及び在学年限の計算には算入されない。また、前期分の場合は2月末日、後期分の場合は8月末日までに休学願を提出し許可されれば、休学期間中の授業料は免除される（「休学の手続きについて」の項を参照すること。）

2. 海外留学（東京大学大学院公共政策学教育部規則第9条2項）

海外の大学等に留学することを希望する者は、公共政策学務チームで必要な手続きをとること。

外国の大学等において、専攻分野に関する授業科目を履修し単位を取得した場合、修了要件として定められた単位の1/2を超えない範囲で、本教育部において相当する科目及び単位数を修得したものと認定することができる（ただし、公共政策学教育部規則第10条により入学前の既修得単位の認定を受けている者は、公共政策学務チームに予め問い合わせること。）。

なお、本教育部との交流協定に基づく協定校への留学については、別途掲示される通知を参照すること。

○所属コース変更の手続きについて

特別の事情があると認められた場合に限り、所属するコースを変更することができる。（東京大学大学院公共政策学教育部規則第2条2項）

所属コースの変更は、1回限りとする。また、コース変更にあたっては、①現所属コースに一年以上在籍していること、②変更を希望する先の所属コースの主な科目を履修し、一定の成績を修めていることが必要となる。

コース変更を希望する場合は、あらかじめ公共政策学務チームに確認すること。

1. 手続き

所属コースの変更を希望する場合は、変更を希望する学期が始まる1ヶ月前までに、所定の「所属コース変更願」を公共政策学務チームへ提出し、許可を受けなければならない。

2. 所属コース変更と休学期間、修業年限及び在学年数

所属コースを変更した場合の変更後の修業年限、在学年限及び休学期間は、変更前の期間と通算する。

3. 修得単位

所属コースを変更した者が変更前のコースにおいて取得した単位は、本教育部規則第4条に規定する単位に算入することができる。

○在学期間延長の手続きについて

本教育部専門職学位課程の標準修業年限は2年である（東京大学大学院公共政策学教育部規則第3条）。

標準年限を超えて在学期間を延長する場合は、当初の修了予定月の前月末までに在学期間延長届を提出すること。（長期履修学生の場合は、公共政策学務チームに確認すること。）

ただし、本教育部専門職学位課程の在学年限は3年である（東京大学大学院専門職学位課程規則第17条）ため、延長できる期間は1年間が最長である（休学期間を除く）。

なお、博士後期課程においては、標準修業年限は3年（東京大学大学院学則第2条5項）、在学年限は5年である（東京大学大学院学則第27条）。

公共政策大学院の施設利用について

赤門総合研究棟及び国際学術総合研究棟における公共政策大学院関係施設の学生の利用については、下記のとおりとする。

I 赤門総合研究棟

1. 利用可能な室名及び利用方法

赤門総合研究棟4階			
室名	人数	設備	利用方法等
学生自習室N	54人		常時施錠。学生証のID情報をカードリーダーに照合させて入室。
学生自習室W	30人		
学生PC室	24人	PC24台 コピー機	常時施錠。学生証のID情報をカードリーダーに照合させて入室。
ディスカッションスペース1	6人		常時開放。
ディスカッションスペース2	6人		
ディスカッションスペース3	6人		
ディスカッションスペース4	6人		
ディスカッションスペース5	6人		
ロッカー室			常時開放。
学生ラウンジ			常時開放。
リフレクションルーム			常時開放。学生ラウンジ内に設けられている。

2. 利用日

- 1) 原則として、年末年始その他入学試験等建物への入館できない場合を除いて利用することができる。利用できない日時については、予め公表する。

3. 学生自習室及び学生PC室の利用上の注意

- 1) 室内では静粛にし、他の利用者の迷惑となるような行為を慎むこと。(携帯電話・スマートフォンはマナーモードにし、会話は禁止。)
- 2) 室内での飲食は、原則として禁止する。ただしふたの付いた容器の飲み物は可。
- 3) 私物等を置いて席を占拠しないこと。
- 4) 備品その他は大事に使用し、汚さないこと。
- 5) エネルギーの節約のため、使用しないとき、退室時には、電灯、エアコン、PCのスイッチを切り、窓を閉めること。
- 6) 施設の利用にあたっては、利用上の注意事項を守り、学生の自主的な管理に委ねることとする。ただし、注意事項が守られず、不適切な利用が行われたときは、利用を制限することがある。

4. ディスカッションスペースの利用方法

- 1) 利用に際しては、自習室の利用上の注意事項の2)～6)を適用する。

5. ロッカー室及び学生ラウンジの利用上の注意

- 1) 使用を認められたロッカーについては、責任をもって管理すること。
- 2) ラウンジでは飲食をすることができる。ただし、備品等は大事に使用し、部屋を汚さないこと。エネルギーの節約を心掛け、退室時には、電灯、エアコンのスイッチを切ること。

II 国際学術総合研究棟

1. 利用可能な室名及び利用方法

国際学術総合研究棟12階		
室名	人数	利用方法等
演習室A	36人	

演習室 B	24 人	全ての演習室が、公共政策学務チームへの申込みにより利用可
演習室 C	24 人	
演習室 D	24 人	
演習室 E	36 人	
演習室 F	12 人	

2. 利用日及び利用時間

- 1) 原則として、年末年始その他入学試験等建物への入館できない場合を除いて利用することができる。利用できない日時については、予め公表する。
- 2) 利用時間は、午前 9 時から午後 10 時 30 分までとする。

3. 演習室の利用方法

- 1) 学生が演習室を利用する場合は、自主的な勉強会のみとする。
- 2) 演習室の利用を希望する学生は、公共政策学務チームに申し出ること。
- 3) 利用時間は、原則として 2 時間とし、続けて利用可能な場合は延長することができる。
- 4) 既に予約されている場合でも、授業又は公共政策大学院の行事等の予約申込みがあったときは調整し、予約を変更する場合がある。

4. 演習室利用上の注意

- 1) 室内での飲食は、原則として禁止する。ただしふたの付いた容器の飲み物は可。
- 2) 備品その他は大事に使用し、汚さないこと。
- 3) エネルギーの節約のため、使用しないとき、退室時には、電灯、エアコンのスイッチを切り、窓を閉めること。
- 4) 施設の利用にあたって、利用上の注意事項が守られず、不適切な利用が行われたときは、利用を制限することがある。

連絡先一覧

主な所掌事項	担当部署	場所
学籍・履修・成績に関すること、UTASに関すること、教室や自習室等に関すること	公共政策学務チーム 03-5841-1349 ppin.j@gs.mail.u-tokyo.ac.jp	国際学術総合研究棟13階
交換留学・ダブルディグリーに関すること	公共政策学務チーム exchange.j@gs.mail.u-tokyo.ac.jp	国際学術総合研究棟13階
全学の相談施設(部署)への総合案内	なんでも相談コーナー 03-5841-7867、0786 http://dcs.adm.u-tokyo.ac.jp/nsc/	プレハブ研究A棟1階(第2食堂隣)
学業・進路・人間関係等の悩みに関すること、カウンセリング、コンサルテーション	学生相談所 03-5841-2516 http://dcs.adm.u-tokyo.ac.jp/scc/	プレハブ研究A棟1階(第2食堂隣)
キャリア相談、就職活動支援	キャリアサポート室 03-5841-2650 http://www.careersupport.adm.u-tokyo.ac.jp/	学生支援センターモール階(B1F)
入学料・授業料の免除・徴収猶予に関すること	奨学厚生課奨学チーム(学費免除担当) 03-5841-2547 syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp	学生支援センターモール階(B1F)
日本学生支援機構奨学金、地方公共団体・公益法人奨学金に関すること	奨学厚生課奨学チーム(奨学金担当) 03-5841-2520	学生支援センターモール階(B1F)
学生PC室のプリンター・コピー機に関すること	東大生協 第一購買部 03-3816-0711	
アパート・貸間の紹介	東京大学生協 住まい相談コーナー 03-5841-7945 https://www.heyagime.com/chat/hongo_desk/	法文2号館地下1階
学生宿舎	奨学厚生課厚生チーム 03-5841-2545 https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/students/welfare/h04.html	学生支援センターモール階(B1階)
定期健康診断、診療、健康相談	本郷保健センター 03-5841-2573 http://www.hc.u-tokyo.ac.jp	第2本部棟2階
セクシュアル・ハラスメントに関すること	ハラスメント相談所 03-5841-2233 http://har.u-tokyo.ac.jp/	医学部1号館1階S107
アカデミック・ハラスメントに関すること	学生相談所、ハラスメント相談所、等	
学内の遺失物、警備、盗難に関すること	安田講堂警備室 03-5841-4919	安田講堂1階北側(ローソン側)

カリキュラム構成

公共政策大学院のカリキュラムは、基幹科目、展開科目、実践科目、事例研究の4つの科目群から構成される。

基幹科目

公共政策のプロフェッションとしての基礎をなす知識と分析能力をつけることを目的とした科目であり、法学分野、政治学分野、経済学分野の3つのディシプリンからバランス良く修得することを必要とする。

展開科目

政策の各分野に結びついた科目、地域研究に関わる科目、もしくはより高度の専門性を追求する各分野について修得することを目的とした科目であり、各人の将来の進路に従って、体系的に選択することが望まれる。

実践科目

実務への応用を念頭に置き、実務の経験を学ぶことを目的とする科目である。政策実務と密接に関連した科目、さらに実務経験を持つ教員によって教育が行われ、実務の経験を学ぶことのできる科目がこれにあたる。

事例研究

具体的な事例をもとに、事例分析の手法によって行われる授業であり、知識の応用と事例を通じた政策分析能力の向上につとめることを目的とする。

リサーチペーパー及び研究論文

リサーチペーパー及び研究論文の制度を設け、これらを提出して口述試験に合格した者に対しては、所定の単位を付与する。

研究者としてのキャリアを考えている学生にはリサーチペーパーや研究論文の提出を推奨する。公共政策学教育部の博士後期課程に進学するには、研究論文の執筆が必須となっている。

いずれの科目においてもその教育においては、具体的な事例を教材として提供し、教師と学生との間の双方向的な議論、学生による自発的な授業参加を促し、高い専門知識と実践能力、そしてその活動を支える倫理観を養うことを目的としている。

《Capstone 演習について》

より実践に即した学びを行う場として、いくつかの科目を2022年度からCapstone演習と位置付ける。(p.21の授業科目表を参照)

Capstone演習は、学生のチームがこれまでに修得した知識やスキルを用いて、外部のクライアントから提示された課題に対し解決策を考案し、クライアントからフィードバックを受けるものである。修了要件上はCapstone演習以外の科目の単位と同様にカウントされ、在学中に履修することを推奨する。

授業科目表

Class Subject List

最新版は公共政策大学院 Web サイトで
確認すること。

Make sure to check updated list on the GraSPP Website.

Reference : <http://www.pp.u-tokyo.ac.jp/en/education/courses/>

履修登録に際しての注意点

原則、既に単位を修得した授業科目名と同一科目名の授業科目を再度履修することはできない。ただし、下記科目を除く。

・5140735 Case Study (GraSPP Policy Challenge: Global Innovative Public Policy Solutions)

4単位を上限として履修可能

次の表の科目について、科目名や科目番号が変更となっているが授業内容の重複があるため、昨年度までに下表右の授業科目の単位を修得している者について、下表左の授業科目の履修を認めない。

2022年度の科目名			2021年度までの科目名		
科目番号	授業科目名	単位数	科目番号	授業科目名	単位数
5121020	Competition Law and Policy	4	5121020	競争政策と法	4
5121105	国際法の現代的課題	2	5121105	国際法の基礎理論	2
5121424	アメリカ非営利法人法	2	5121424	アメリカ信託・信託法	2
5122061	EUの政治とガバナンス	2	5122061	Governance and Policies of EU	2
5123171	政策担当者が語る日本の財政金融論	2	5123171	日本の財政金融政策	2
5123480	金融論（金融制度と企業金融）	2	5123480	コーポレートファイナンスと公共政策	2
5130320-1	International Field Workshop in Asia	2	5140730-1	Case Study (International Field Workshop)	2
5130320-2	International Field Workshop in the US	2	5140730-2	Case Study (International Field Workshop)	2
5130325	Learning Public Policy Decision Making by Case Method	2	5140738	Case Study (Learning with Public Policy Cases for SDGs)	2
5130326	Macroeconomic Policy for Practitioners	2	5140399	Case Study (Macroeconomic Policy for Practitioners)	2
5140165	事例研究（デジタル社会とパブリックマネジメント）	2	5140165	事例研究（デジタル時代の行政と社会）	2
5140393	Case Study (Quantitative Macroeconomics)	2	5140393	Case Study (Quantitative Macroeconomics) I	2
5140398	Case Study (Macroeconomic and Financial Policies I)	2	5140398	Case Study (Fiscal, Macroprudential, and Monetary Policy (I))	2
5140416	Case Study (Leadership in International Institutions)	2	5140416	Case Study (Global Financial Policy Making)	2

5140723	Case Study (Impact Investing Trends in Asia)	2	5140723	Case Study (Finance and Development in Emerging Asia)	2
5140771	Case Study (Macroeconomic and Financial Policies II)	2	5140771	Case Study (Fiscal, Macroprudential, and Monetary Policy (II))	2
5140772	事例研究（比較金融危機論）	2	5140772	Case Study (Comparative Financial Crises)	2
5140792	事例研究（首相官邸における意思形成と広報）	2	5140792	Case Study (How a policy is formulated, and implemented at the Office of Prime Minister of Japan? How the policy has been tried to be penetrated?)	2

次の表の科目について、授業内容の重複があるため、昨年度までに下表右の授業科目の単位を修得している者について、下表左の授業科目の履修を認めない

2022年度の科目名			2021年度までの科目名		
科目番号	授業科目名	単位数	科目番号	授業科目名	単位数
5122201-1	Contemporary Chinese Politics	2	5122201-1	Contemporary Chinese Politics and Diplomacy	2
5122201-2	Contemporary Chinese Diplomacy	2			

2022年度公共政策学教育部授業科目表

Class Subject List offered by GraSPP for AY2022/2023

Courses taught in English are indicated by English course titles.

基幹科目（法律分野） / Basic Courses: Law

基幹科目（政治分野） / Basic Courses: Political Science

基幹科目（経済分野） / Basic Courses: Economics

展開科目（法律分野） / Topics Courses: Law

展開科目（政治分野） / Topics Courses: Political Science

展開科目（経済分野） / Topics Courses: Economics

実践科目 / Practical Training

事例研究 / Case Studies

リサーチペーパー・研究論文 / Research Paper and Thesis

公共政策学専攻

	科目番号	授業科目	担当教員		学期	単位数			備考
			職名	氏名		講義	演習	実習	
基幹科目 法律分野	5111010	*民事法の基層と現代的課題	教授	小粥 太郎	A1A2集中	2			(総合文化)
	5111020	*公法の基層と現代的課題	非常勤講師	山羽 祥貴	S1S2	2			
	5111040	行政組織法	教授	山本 隆司	A1A2	2			
			非常勤講師	山崎 重孝					
	5111050	財政法	教授	神山 弘行	A1A2	2		(法科)(総)	
	5111060	地方自治法	教授	太田 匡彦	A1A2	2		(法科)(総)	
	5111070	地方財政・租税論	教授	増井 良啓	A1A2	2		(法科)(法)(総)	
	5111080	租税政策	教授	増井 良啓	S1S2	2		(法科)(法)(総)	
	5111090	立法学	非常勤講師	伊藤 和子	A1A2	2		(法科)(総)実践科目	
	5111110	刑事政策	教授	川出 敏裕	A1A2	2		(法科)(総)	
	5111120	知的財産政策	非常勤講師	加藤 浩	S1S2	2		実践科目	
	5111150	国際組織と法	教授	森 肇志	A1A2	2		(法科)●	
	5111160	国際経済法	教授	伊藤 一頼	A1A2	2		(法科)(総)●	
	5111170	国際人権法	教授	寺谷 広司	A1A2	2		(法科)(総)●	
	5111210	Introduction to Japanese Law	准教授	LAWSON Carol	A1A2	2		(法)(総)E	
5111220	法のパースペクティブ：国際的な法の発展と日本法	教授	溜箭 将之	S1S2	2		(法科)(総)		
政治分野	5112010	*政治学I	教授	谷口 将紀	A1A2	2			(法)(総)
	5112030	政治思想と公共政策	教授	荻部 直	S1S2	2			
	5112040	政策分析	非常勤講師	田邊 國昭	S1S2	2		[科]	
	5112050	自治体行政学	教授	金井 利之	S1S2	2		(法)(総)実践科目	
	5112060	公共管理論I	教授	金井 利之	S1S2	2			
			非常勤講師	尾西 雅博					
	5112070	公共管理論II		(未定)	A1A2	2		実践科目	
	5112080	ポリティカル・メソドロジー	教授	加藤 淳子	S1S2	2		(総)(総合文化)	
	5112090	国際行政論	教授	城山 英明	A1A2	2		(法)(総)●	
	5112101	国際政治経済 I	教授	飯田 敬輔	S1S2	2		(法)(総)●	
	5112111	Global Conflicts & Cooperation	教授	遠藤 乾	S1S2	2		(法)(総)(学際)[G2.0]E●	
	5112131	Science, Technology and Public Policy	教授	城山 英明	A1	2			
			非常勤講師	ALEMANNI Alberto					
特任准教授			松尾 真紀子						
		特任講師	VERSPIEREN Quentin					(工)(新領域)[海][科][G2.0]E	

	5112140	開発研究	教授	佐藤 仁	A1	2	(総合文化)(新領域)実践科目●	
	5112150	政策過程論	非常勤講師	田邊 國昭	A1A2	2	[科]	
	5112170	現代日本政治	教授	谷口 将紀	S1S2	2	(法)(総)	
	5112181	Modern Japanese Diplomacy	教授	LIPSCY Phillip	S1S2集中	2	(法)(総)(学際)E●	
	5112191	Policy Process and Negotiation	准教授	青木 尚美	A1A2	2	[科][G2.0]実践科目E	
	5112195	Field Seminar in International Relations	教授	HENG Yee Kuang	S1S2	2	E●	
	5112211	Comparative Analysis of Japanese Economic Policy-Making Process	客員教授	林 良造	A1A2	2	実践科目E	
	5112220	Governance and Development	非常勤講師	元田 結花	A1A2	2	[G2.0]E●	
	5112241	Politics and Public Policy	教授	前田 健太郎	A1A2	2	(法)(総)[G2.0]E	
	5112242-4	東北アジア広域史におけるロシア、ソ連	教授	松里 公孝	A1A2	2	(法)(総)	
	5112243-4	凍結された紛争の再燃：第2次カラバフ戦争と国際関係	教授	松里 公孝	S1S2	2	(法)(総)	
	5112250	Introduction to Social Science	特任准教授	ORSI Roberto	A1A2集中	2	[G2.0]E	
	5112260	Introduction to International Politics	特任准教授	ORSI Roberto	A1A2	2	[G2.0]E●	
	5112265	Introduction to Public Management	准教授	青木 尚美	S1S2	2	[G2.0]E	
経済分野	5113007	*Principles of Microeconomics	教授	小川 光	S1	2	E	
	5113009	*Principles of Macroeconomics	非常勤講師	吉野 直行	S2	2	E	
	5113016	*Microeconomics for Public Policy	教授	飯塚 敏晃	A1A2	4	[G2.0]E	
	5113017	*Practice Session for Microeconomics for Public Policy	教授	飯塚 敏晃	A1A2	1	E	
	5113018	*Macroeconomics for Public Policy	教授	楡井 誠	S1S2	4	[G2.0]E	
	5113019	*Practice Session for Macroeconomics for Public Policy	教授	楡井 誠	S1S2	1	E	
	5113021	Microeconomics	教授	渡辺 安虎	S1S2	4	[G2.0]E	
	5113031	Practice Session for Microeconomics	教授	渡辺 安虎	S1S2	1	E	
	5113041	*Macroeconomics	准教授	仲田 泰祐	A1A2	4	[G2.0]E	
	5113051	*Practice Session for Macroeconomics	准教授	仲田 泰祐	A1A2	1	E	
	5113060	*統計分析手法	非常勤講師	陣内 悠介	S1S2	4	[G2.0]E	
	5113061	*Statistical Methods	教授	重岡 仁	A1A2	4	[G2.0]E	
	5113065	*Practice Session for Statistical Methods	教授	重岡 仁	A1A2	1	E	
	5113074	Econometrics for Public Policy	教授	川口 大司	S1S2	4	E	
	5113075	Econometrics for Public Policy	教授	CHEN Stacey	A1A2	4	E	
	5113084	Practice Session for Econometrics for Public Policy	教授	川口 大司	S1S2	1	E	
	5113085	Practice Session for Econometrics for Public Policy	教授	CHEN Stacey	A1A2	1	E	
	5113090	公共政策の経済評価	教授	岩本 康志	A1A2	4	[科]実践科目	
	5113100	公共政策の経済評価実習	特任教授	鎌江 伊三夫			[科]実践科目	
	5113152	International Trade Policy	教授	岩本 康志	A1A2	1	[科]実践科目	
5113161	International Financial Policy	講師	KUCHERYAVYY Konstantin	S1S2	2	(経)E●		
5113180	Development Economics: Microeconomic Approach	教授	植田 健一	A1	2	(経)E●		
5113190	Development Economics: Macroeconomic Approach	教授	高崎 善人	S1S2	2	(経)[G2.0]E●		
5113240	Economic Analysis of Public Sector	教授	植田 健一	S1S2	2	(経)[G2.0]E●		
5113245	Essential Academic Skills	教授	小川 光	A1A2	2	[科]E		
5113245	Essential Academic Skills	講師	LOU Yichuan	A1A2	2	(経)(経学)E		
展開科目	法律分野	5121010	環境法	教授	中谷 和弘	A1A2	2	(法科)[G2.0]
		5121020	Competition Law and Policy	非常勤講師	大塚 直			(法)(総)(経学)E
		5121022	Big Tech and competition law: how has competition law dealt with GAFA?	非常勤講師	桑原 勇進			(法)(総)(経)(経学)E
			教授	VANDE WALLE Simon A.W.	A1A2	4	(法)(総)(経学)E	
			教授	VANDE WALLE Simon A.W.	A1A2	2	(法科)(法)(総)(経)(経学)E	

	5121040	経済刑法	教授	和田 俊憲	A1A2	2	(法科)(総)
	5121050	公共哲学と法	教授	瀧川 裕英	S1S2	2	(法科)(総)
	5121080	労働法政策	非常勤講師	濱口 桂一郎	A1A2	2	実践科目
	5121090	社会保障政策	客員教授	鈴木 俊彦	A1A2	2	(総)(医)
	5121105	国際法の現代的課題	教授	伊藤 一頼	S1S2	2	(法科)(総)●
	5121110	国際租税法	教授	増井 良啓	A1A2	2	(法科)(総)●
			非常勤講師	平川 雄士			
	5121115	Transnational Law	特任准教授	TIOJANCO Bryan	A1A2	2	(法)(総)E
	5121121	International Environmental Law	教授	高村 ゆかり	S1S2	2	E●
	5121130	国際空間秩序と法	教授	中谷 和弘	S1S2	2	(法科)(総)[海]●
	5121150	ヨーロッパ法	教授	伊藤 洋一	S1S2	2	(法科)(総)(総合文化)●
	5121175	行動経済学と法政策	教授	飯田 高	S1S2	2	(総)
	5121201	ヨーロッパ統合と法1	教授	伊藤 洋一	S1S2	2	(法科)(法)(総)●
	5121202	ヨーロッパ統合と法2	教授	伊藤 洋一	A1A2	2	(法科)(総)●
			非常勤講師	網谷 龍介			
	5121271	金融商品取引法	客員教授	大崎 貞和	S1S2	2	実践科目
	5121272	上級金融商品取引法	客員教授	大崎 貞和	A1A2	2	(法科)(総)実践科目
	5121290	医事法	教授	米村 滋人	S1S2	2	(法科)(法)(総)実践科目[G2.0]
	5121300	金融法	教授	加藤 貴仁	A1A2	2	(法)(総)
			教授	松井 智予			
	5121380	法医学	非常勤講師	岩瀬 博太郎	S1S2	2	(法科)(法)
	5121394	Perspectives on Law : Japanese Law as Viewed from Abroad	特任教授	FOOTE Daniel	S1S2	2	(法科)(総)E
	5121424	アメリカ非営利法人法	教授	溜箭 将之	A1A2	2	(法科)(総)●
	5121433	証券市場法演習	客員教授	大崎 貞和	A1A2	2	(法)(総)
			特任教授	朱 大明			
	5121436	国際商事仲裁	非常勤講師	唐津 恵一	A1A2	2	(法科)(総)実践科目●
	5121452	アジア・ビジネス法	教授	平野 温郎	S1S2	2	(法)(総)実践科目●
	5121454	国際ビジネス法	教授	平野 温郎	S1S2	2	(法)(総)●
	5121455-1	グレーターチャイナ・ビジネス法 I	教授	平野 温郎	A1	2	(法)(総)実践科目
	5121455-2	グレーターチャイナ・ビジネス法 II	教授	平野 温郎	A2	2	(法)(総)実践科目
	5121458	Law and the Formation of Transnational East Asia	教授	松原 健太郎	S1S2	2	(法科)(法)(総)E
			特任准教授	TIOJANCO Bryan			
	5121461	Law and Society in East Asia	教授	松原 健太郎	S1S2	2	(法)(総)E●
	5121463	European perspectives on law and society: a comparative and historical approach	教授	VANOVERBEKE Dimitri	S1S2	2	(法科)(総)E
	5121470	国際法の基本問題	教授	寺谷 広司	S1S2	2	(法)(総)●
	5121490	国際法実務演習	非常勤講師	鯉 博行	S1S2	2	実践科目●
			非常勤講師	金子 弘征			
	5121500	国際海洋法制度概論	教授	西村 弓	S1S2	2	[海][G2.0]
			非常勤講師	許 淑娟			
			非常勤講師	西本 健太郎			
	5121510	コーポレートガバナンス	客員教授	林 良造	S1S2	2	
			客員教授	中原 裕彦			
			非常勤講師	萬澤 陽子			
政治分野	5122011	市民社会組織・政策論	客員教授	田中 弥生	S1S2	2	[科]
	5122035	政府間関係論	教授	金井 利之	A1A2	2	(総)
	5122061	EUの政治とガバナンス	教授	鈴木 一人	A1A2	2	(総)[G2.0]●
	5122070	地域政治A (現代中国の政治)	教授	高原 明生	S1S2	2	(法)(総)●
	5122073	地域政治A (旧ユーゴスラヴィアの政治)	非常勤講師	久保 慶一	S1S2	2	(法)(総)●
	5122083	地域政治B (現代朝鮮半島の政治)	教授	木宮 正史	A1A2	2	(法)(総)●

5122084	地域政治B (現代ラテンアメリカの政治)	教授	大串 和雄	A1A2	2	(法)(総)●
5122086	地域政治B (現代中東の政治)	教授	池内 恵	S1S2	2	(法)(総)●
5122092	地域政治C (現代アメリカの政治)	准教授	梅川 健	S1S2	2	(法)(総)●
5122097	地域政治C (現代アメリカ政治特殊研究)	准教授	梅川 健	S1S2	2	(総)●
5122110	自治体行政調査	教授	金井 利之	A1A2	2	(法)(総)実践科目
5122114	Local Governments and Internal Affairs in Japan	准教授	正木 祐輔	S1S2	2	実践科目E
5122135	New Dimensions of Security in the Risk Age	教授	HENG Yee Kuang	S1S2	2	[G2.0]E●
5122137	Ethics and International Relations	特任准教授	ORSI Roberto	A1A2	2	E●
5122139	Contemporary British Foreign Policy towards Asia	招聘研究員	MORGAN Alastair	A1A2	2	実践科目E
5122140	国際政治経済の諸問題	教授	飯田 敬輔	A1A2	2	(法)(総)●
5122159	Transformation of Warfare and Technology	教授	青井 千由紀	A1A2	2	[G2.0]E●
5122170	西欧比較政治論	教授	中山 洋平	A1A2	2	(法)(総)●
5122182	Japan's Modernization Experience and Its ODA Policy	教授	高原 明生	S1S2	2	(法)(経学)実践科目E●
		教授	五百旗頭 薫			
		非常勤講師	加藤 宏			
		非常勤講師	萱島 信子			
		非常勤講師	北岡 伸一			
		非常勤講師	北野 尚宏			
		講師	JIN Bei			
		非常勤講師	小林 洋輔			
		教授	西沢 利郎			
		教授	松原 健太郎			
		客員教授	林 良造			
		教授	牧原 出			
		非常勤講師	山田 順一			
5122201-1	Contemporary Chinese Politics	非常勤講師	林 載桓	A1A2	2	(法)(総)(学際)[G2.0]E●
5122201-2	Contemporary Chinese Diplomacy	教授	高原 明生	A1A2	2	(法)(総)(学際)[G2.0]E●
5122202	比較政治学・概論	教授	MCELWAIN Kenneth Mori	A1A2	2	(法)(総)(学際)●
5122207	Policy and Governance in Contemporary China	講師	JIN Bei	S1S2	2	E●
5122211	発展途上国の政治	教授	大串 和雄	S1S2	2	(法)(総)●
5122215	先進国の比較政治	非常勤講師	古賀 光生	A1A2	2	(法)(総)●
5122219	Strategic Communications and International Politics	教授	青井 千由紀	A1A2	2	E●
5122222	情報社会と総合安全保障	教授	鈴木 寛	S1S2	2	
		客員教授	高見澤 将林			
		非常勤講師	山内 康英			
5122226	Cross-Strait Relations	教授	松田 康博	S1	2	(総)(学際)E
5122237	Diplomatic and Security Issues in East Asia: an International Perspective	招聘研究員	DELAMOTTE Guibourg	S1S2集中	2	E
5122297	ジェノサイド加害者の心理	教授	大串 和雄	A1A2	2	(法)(総)
5122298	否認主義一人権侵害から目を背ける	教授	大串 和雄	S1S2	2	(法)(総)
5122370-2	政治学文献講読	教授	谷口 将紀	S1S2	2	(法)(総)
5122375	Quantitative Social Science	教授	今井 耕介	S1S2集中	2	(法)(総)(総合文化)E
5122384	Space Development and Public Policy	非常勤講師	菊地 耕一	A1A2	2	[科][G2.0]E
		教授	城山 英明			
		教授	中須賀 真一			
		非常勤講師	栗山 育子			
5122394	現代ヨーロッパにおける国家とデモクラシー	教授	平島 健司	A1A2	2	(総)●
5122400	Global Governance	非常勤講師	TIBERGHEN Yves	A1A2集中	2	[G2.0]E●
5122451	Health Policy and Governance	講師	JIN Bei	A1A2	2	E
5122501	海洋科学技術政策論	特任講師	山口 健介	A1A2	2	[海][科]実践科目

	5122502	海事政策論	教授	城山 英明										
	5122503	Global Political Economy	非常勤講師	長谷 知治	A1A2	2							[海]実践科目	
	5122504	Science and Technology in International Relations	教授	鈴木 一人	A1A2	2							(総)[G2.0]E	
	5122505	Governance of Space Activities	教授	鈴木 一人	S1S2	2							(総)[科][G2.0]E●	
	5122506	Evidence-based Science & Technology Policy Design	特任講師	VERSPIEREN Quentin	A1A2	2							[科]E	
			教授	鈴木 一人										
			教授	柴山 創太郎	A1A2	2							[科]実践科目E	
経済分野	<Capstone演習>													
	5123405	Global Financial Regulation	客員教授	河合 美宏	A1A2	2							実践科目E●	
	5123021	環境政策	特任教授	有馬 純	A1A2	2							(経学)	
	5123026	再生可能エネルギーと公共政策	特任教授	有馬 純	S1S2	2							(経学)	
	5123028	観光政策概論	客員教授	佐藤 善信	S1S2	2							[科]	
				教授	大橋 弘									
				特任准教授	三重野 真代									
	5123029	観光地域政策	客員教授	佐藤 善信	A1A2	2							[科]	
				教授	大橋 弘									
				特任准教授	三重野 真代									
	5123030	都市地域政策	特任教授	軸丸 真二	A1A2	2							(経)	
				教授	高橋 孝明									
				非常勤講師	河端 瑞貴									
	5123031	地域交通政策研究	客員教授	宿利 正史	A1A2	2							[科]	
				特任教授	軸丸 真二									
	5123032-1	Energy Security	特任教授	有馬 純	S1S2	2							[G2.0]実践科目E●	
	5123032-2	Energy Security	特任教授	有馬 純	A1A2	2							[G2.0]実践科目E●	
	5123033	Energy Systems	准教授	小宮山 涼一	S2	2							(工)[科][G2.0]E	
				教授	藤井 康正									
	5123034	Resilience Engineering	准教授	柴崎 隆一	S1S2	2							(工)[科][G2.0]E	
				教授	古田 一雄									
	5123036	Advanced Topics in International Trade	特任講師	藤井 大輔	S1S2	2							(経)E●	
	5123038	Data Science for Practical Economic Research	講師	KUCHERYAVVY Konstantin	S1S2	2							(経)(経学)[科][G2.0]E	
	5123042	International Trade	教授	古澤 泰治	A1A2	2							(経)E	
	5123046	食糧安全保障と農業政策	非常勤講師	山下 一仁	S1S2	2							実践科目●	
	5123047	Behavioral Science for Public Policy		(未定)	0	2							E	
	5123062	国際開発政策・評価論	非常勤講師	青柳 恵太郎	A1A2	2							実践科目	
	5123081	Political Economics	准教授	WEESE Eric	S1S2	2							(経)(経学)[科]E	
	5123082	Topics in Political Economics	教授	渡辺 安虎	A1A2	2							(経)(経学)E	
	5123171	政策担当者が語る日本の財政金融論	特任講師	服部 孝洋	S1S2	2							(経学)実践科目	
				教授	仲 浩史									
	5123172	Evolution of Global Economic Policies	客員教授	中尾 武彦	A1A2	2							実践科目E●	
	5123211-2	Foundations of Development Economics	教授	澤田 康幸	A2	2							(経)(経学)(総合文化)E	
5123215	Contemporary Issues in Development Economics	教授	CHEN Stacey	A1A2	2							(経)E		
5123221	Interdisciplinary Issues in Development Economics	教授	庄司 匡宏	A1A2	2							(経)E●		
5123237	Institutional Analysis of Japanese Economy I	教授	中林 真幸	S1S2	2							(経)(経学)E		
5123238	Institutional Analysis of Japanese Economy II	教授	中林 真幸	A1A2	2							(経)(経学)E		
5123245	保健医療経済学	教授	康永 秀生	S1	2							(医)		
5123250	エネルギー政策	客員教授	小山 堅	S1S2	2							(経学)		
			特任教授	有馬 純										
5123251	グリーンエネルギー論	教授	杉山 正和	S1S2	2							(経)(経学)		
5123262	Asian Economic Development and Integration	非常勤講師	園部 哲史	A1A2	2							[G2.0]E●		

	5123272	医療イノベーション政策	客員教授 教授	大西 昭郎 鈴木 寛	S1S2	2		[科]実践科目	
	5123350	Public Policy and Energy	客員教授 特任教授	林 良造 芳川 恒志	A1A2	2		[G2.0]実践科目E	
	5123400	Economic Analysis of Innovation	客員教授	BIROL Fatih	S1S2集中	2		[科][G2.0]E	
	5123402	Advanced Time Series Analysis	非常勤講師 教授	日下 一正 新谷 元嗣	A1A2	2		(経)(経学)E	
	5123433	Sovereign Debt	客員教授	田中 伸男	A1A2	2		実践科目E	
	5123440	経済物理学	准教授 教授	島田 尚 和泉 潔	S1S2集中	2		[G2.0]実践科目	
	5123450	国際交通政策	特任講師 非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師	坂地 泰紀 高安 秀樹 高安 美佐子 水田 孝信 山田 健太 金澤 輝代士					
	5123471	Labor Economics	客員教授 特任教授	宿利 正史 軸丸 真二	S1S2	2		[科]	
	5123475	機械学習の実証経済学への応用	教授	大橋 弘					
	5123480	金融論(金融制度と企業金融)	教授	川口 大司	A1A2	2		(経)(経学)E	
	5123486	Introduction to Prudential Regulation of Banks	准教授	川田 恵介	A1A2	2		(経)(経学)	
	5123487	Economic Crisis	特任講師	服部 孝洋	S1S2	2		E	
	5123488-1	金融市場と公共政策	客員教授	氷見野 良三	A1A2	2		(経)E●	
	5123495	Monetary Policy	教授	植田 健一	A2	2			
	5123498	Advanced Industrial Organization	講師	KUCHERYAVYVY Konstantin					
	5123499	Financial Markets and Institutions	特任教授	池田 宜睦	S1S2	2		(経学)実践科目	
	5123505	Empirical Market Design	教授	青木 浩介	S1	2		(経)(経学)E	
			教授	大橋 弘	A1A2	2		(経)(経学)E	
			特任講師	服部 孝洋	A1A2	2		E	
			講師	SON Suk Joon	A1A2	2		(経)(経学)E	
実践科目	<Capstone演習>								
		5135032	CAMPUS Asia Joint Course: Public Policy in Japan	特任講師	服部 孝洋	A2	2		実践科目E
		5130010	政策分析・立案の基礎		(未定)	A1A2	2		実践科目
		5130020-1	交渉と合意	客員教授	松浦 正浩	S1S2	2		[海][科][G2.0]実践科目
		5130035	教育政策と教育法	教授	鈴木 寛	A1A2	2		実践科目
		5130076	International Organizations for Sustainable Development in the 21st Century	特任教授 特任准教授	芳川 恒志 ORSI Roberto	A1A2	2		[G2.0]実践科目E
		5130092	Development Operations of the World Bank Group	教授	城山 英明				
		5130095	消費者政策の現代的展開	教授	仲 浩史	S1S2	2		実践科目E
				非常勤講師	沖野 眞巳	S1S2	2		実践科目
				非常勤講師	山田 正人				
				教授	加納 克利				
		5130120	精神保健学 I	教授	橋本 英樹	S1S2	2		(医)実践科目
		5130200	Advanced Academic Writing	非常勤講師	FAYE Singh	A1A2	2		実践科目E
		5130205	Introduction to Academic Writing	非常勤講師	FAYE Singh	A1A2	2		実践科目E
	5130210	Presentations and Discussion	非常勤講師	FAYE Singh	S1S2	2		実践科目E	

	5130220	Advanced Study of Science & Technology	教授 丸山 茂夫 非常勤講師 小林 廉毅 教授 新井 史人 非常勤講師 中富 浩文 教授 元橋 一之 教授 松橋 隆治 教授 古田 一雄 教授 加納 信吾 特任教授 李 廷秀	A1集中	2		[科][G2.0]実践科目E
	5130230	Social Design and Global Leadership	教授 鈴木 寛 教授 城山 英明 教授 鈴木 一人	S1S2集中	2		[科][G2.0]実践科目E
	5130235	Exploring a New Global Governance in the Changing Geopolitical Dynamics	客員教授 渡辺 哲也	S1S2	2		実践科目E
	5130240	社会と健康I	教授 橋本 英樹 講師 鎌田 真光	A1	2		(医)実践科目
	5130241	社会と健康II	教授 橋本 英樹 講師 鎌田 真光	A2	2		(医)実践科目
	5130245	Global Health Policy	教授 橋爪 真弘 准教授 CHRIS Fook Sheng Ng	S1S2	2		(医)[科][G2.0]実践科目E
	5130248	Introduction to Cybersecurity Policy	客員教授 林 良造 客員教授 大西 昭郎 客員教授 高見澤 将林	S1S2	2		[G2.0]実践科目E
	5130250	Mathematics for Public Policy	非常勤講師 柿中 真	A1A2	1		実践科目E
	5130270	医療コミュニケーション学	教授 木内 貴弘 准教授 奥原 剛	S1	2		(医)実践科目
	5130290	International Projects	教授 加藤 浩徳 准教授 小松崎 俊作 講師 森川 想	S2	2		(工)[G2.0]実践科目E
	5130310	電力ネットワーク政策	客員教授 金本 良嗣 非常勤講師 山次 北斗	S1S2	2		[科]実践科目
	5130320-1	International Field Workshop in Asia	教授 西沢 利郎	S2集中	2		[G2.0]実践科目E
	5130320-2	International Field Workshop in the US	教授 西沢 利郎	A2集中	2		[G2.0]実践科目E
	5130325	Learning Public Policy Decision Making by Case Method	教授 西沢 利郎 非常勤講師 SEETHARAM Kallidaikurichi Easwaran 非常勤講師 福井 龍	S1S2	2		[G2.0]実践科目E
	5130326	Macroeconomic Policy for Practitioners	教授 西沢 利郎 非常勤講師 SCHIFF Jerald	S2	2		実践科目E
	5135031	CAMPUS Asia Joint Course: International Public Policy in East Asia	特任講師 服部 孝洋	S2	2		実践科目E
	5139000	インターンシップ	各教員	通年	1		実践科目
事例研究	<Capstone演習>						
	5140060	事例研究 (現代行政III)	教授 金井 利之	通年	4		(法)(総)実践科目
	5140204	事例研究 (政策評価のための因果推論)	教授 川口 大司 准教授 正木 祐輔	S1S2	4		★
	5140488	Case Study (Public-Private Partnerships)	教授 西沢 利郎	S1S2	2		[G2.0]実践科目E★
	5140723	Case Study (Impact Investing Trends in Asia)	教授 西沢 利郎 非常勤講師 山辺 紘太郎	A1A2	2		実践科目E★
	5140741	Case Study (Project Based Learning on the Technological Innovation and the Social Solutions)	教授 鈴木 寛 非常勤講師 五十棲 浩二	A1A2集中	2		[科][G2.0]実践科目E

		教授	城山 英明			
		准教授	青木 尚美			
5140076	事例研究 (テクノロジーアセスメント)	客員教授	谷口 武俊	S1S2	4	(工)[科][G2.0]
		特任准教授	松尾 真紀子			
5140090	事例研究 (外交政策I)	客員教授	三好 真理	S1S2	4	実践科目
5140100	事例研究 (外交政策II)	客員教授	三好 真理	A1A2	4	実践科目
5140165	事例研究 (デジタル社会とパブリックマネジメント)	教授	城山 英明	A1A2	2	(情報理工)[科][G2.0]
		准教授	青木 尚美			
		教授	江崎 浩			
		非常勤講師	羅 芝賢			
		非常勤講師	座間 敏如			
		非常勤講師	平本 健二			
5140205	事例研究 (公共経済政策：問題分析)	教授	小川 光	S1S2	2	実践科目★
		非常勤講師	深澤 映司			
5140206	事例研究 (公共経済政策：解決策分析)	教授	小川 光	A1A2	2	実践科目★
		非常勤講師	深澤 映司			
5140209	Case Study (Japanese Foreign Economic Policy)	教授	飯田 敬輔	A1A2	4	(法)(学際)E
5140217	事例研究 (政治とマスメディア I)	教授	谷口 将紀	S1S2	2	(法)(総)実践科目
		非常勤講師	佐藤 武嗣			
5140218	事例研究 (政治とマスメディア II)	教授	谷口 将紀	A1A2	2	(法)(総)実践科目
		非常勤講師	佐藤 武嗣			
5140280	事例研究 (財政政策 I)	教授	岩本 康志	S1S2	2	実践科目★
5140286	Case Study (International Intellectual Property Management)	教授	渡部 俊也	A1A2	2	(工)[科][G2.0]実践科目E
5140298	Case Study (Japanese Macroeconomic Policy: Solutions to Monetary and Fiscal Policy Challenges)	非常勤講師	林 伴子	S1S2	2	実践科目E★
5140299	事例研究 (日本のマクロデータによる政策分析)	非常勤講師	林 伴子	A1A2	2	実践科目★
5140301	事例研究 (医療政策・問題分析)	教授	飯塚 敏晃	S1S2	2	実践科目★
5140310	事例研究 (財政政策 II)	教授	岩本 康志	A1A2	2	実践科目★
5140331	事例研究 (医療政策・解決策分析)	教授	飯塚 敏晃	A1A2	2	実践科目★
5140348	事例研究 (金融システム分析)	特任教授	池田 宜睦	S1S2	2	実践科目★
5140393	Case Study (Quantitative Macroeconomics)	教授	楡井 誠	S1S2	2	E★
5140394-1	事例研究 (インフレーションと金融政策)	教授	渡辺 努	A1A2	2	(経)(経学)実践科目★
5140395	事例研究 (資本市場と公共政策)	客員教授	小野 傑	A1A2	2	(法科)(総)実践科目
			(未定)			
5140396	事例研究 (金融資本市場論)		(未定)	A1A2	2	実践科目★
5140397-1	事例研究 (信託法に関する実務上の諸問題)	非常勤講師	水野 大	S1S2	2	(法)(総)実践科目
5140398	Case Study (Macroeconomic and Financial Policies I)	教授	植田 健一	A1A2	2	E★
		准教授	仲田 泰祐			
5140412	Case Study (International Financial Institutions)	客員教授	河合 美宏	A1A2	2	実践科目E★
5140414	事例研究 (企業の技術戦略と国際公共政策)	非常勤講師	中川 淳司	S1S2	2	[科]実践科目
		客員教授	米谷 三以			
5140415	事例研究 (国際経済ルールの形成と利用)	非常勤講師	中川 淳司	A1A2	2	(法科)実践科目
		客員教授	米谷 三以			
5140416	Case Study (Leadership in International Institutions)	客員教授	河合 美宏	A1A2	2	実践科目E★
5140418	事例研究 (国際経済関係の法と政策)	客員教授	米谷 三以	S1S2	2	実践科目
5140485	事例研究 (政策環境・事業環境検討手法としてのシナリオプランニング：理論と実践)	非常勤講師	杉野 綾子	S1S2	2	[科]実践科目
5140486	Case Study (Business Environment, Stakeholders and Issues: a Learning Experience in Collaboration with Japanese Industry)	非常勤講師	九門 大士	S1S2	2	[科][G2.0]実践科目E

5140494	事例研究 (アメリカ政治外交史演習)	准教授	梅川 健	通年	4	(法)(総)実践科目
5140498	Case Study (Institutions and Methods of Health Technology Assessment in Healthcare Policy)	特任教授	鎌江 伊三夫	A1A2	2	[科][G2.0]E★
5140500	事例研究 (海洋問題演習Va)	教授	木村 伸吾	S1S2	2	[海]実践科目
5140501	事例研究 (海洋問題演習Vb)	特任講師 教授	山口 健介 木村 伸吾	A1A2	2	[海]実践科目
5140600	事例研究 (科学技術イノベーション政策研究)	特任准教授 特任講師 教授 特任講師	松尾 真紀子 木見田 康治 柴山 創太郎 VERSPIEREN Quentin	A1A2	2	(工)[科]実践科目
5140611	事例研究 (科学技術と政治・行政 II)	教授	城山 英明	S1S2	2	(法)(総)[科]
5140630	事例研究 (電力ネットワーク政策)	客員教授	金本 良嗣	A1A2	2	実践科目
5140700-1	Case Study (International Energy Governance)	特任教授	有馬 純	S1S2	2	実践科目E
5140700-2	Case Study (International Energy Governance)	特任教授	有馬 純	A1A2	2	実践科目E
5140715	事例研究 (コーポレートガバナンス)	客員教授 客員教授 非常勤講師	林 良造 中原 裕彦 萬澤 陽子	A1A2	2	
5140735	Case Study (GraSPP Policy Challenge: Global Innovative Public Policy Solutions)		(未定)	A2集中	2	[科][G2.0]実践科目E
5140739	Case Study (GraSPP SDGs Fieldwork)		(未定)	A1A2集中	2	E
5140742	Case Study (GPPN SDG Certificate)		(未定)		2	E
5140743	Case Study (Social Design and Management)	教授 特任准教授	城山 英明 ORSI Roberto	S1S2集中	2	(工)(新領域)[科][G2.0]実践科目E
5140751	事例研究 (中央省庁における政策立案 I)	教授	鈴木 寛	S1S2	2	実践科目
5140752	事例研究 (中央省庁における政策立案 II)	教授	鈴木 寛	A1A2	2	実践科目
5140771	Case Study (Macroeconomic and Financial Policies II)	教授 准教授	植田 健一 仲田 泰祐	S1S2	2	E★
5140772	事例研究 (比較金融危機論)	客員教授	水見野 良三	S1S2	2	実践科目★
5140790-1	Case Study (Development Economics and Policy I)	教授	高崎 善人	S1S2	2	E★
5140792	事例研究 (首相官邸における意思形成と広報)	客員教授	長谷川 榮一	S1S2	2	
5140793	Case Study (How a policy is formulated, and implemented at the Office of Prime Minister of Japan? How the policy has been tried to be penetrated?II)	客員教授	長谷川 榮一	A1A2	2	E
5150010	リサーチペーパー		各教員	通年	2	
5150011	Research Paper		各教員	年度跨り	2	
5150020	研究論文		各教員	通年	6	
5150021	Thesis		各教員	年度跨り	6	

<Capstone演習一覧>

科目番号	授業科目	担当教員		学期	単位数			備考
		職名	氏名		講義	演習	実習	
5123405	Global Financial Regulation	客員教授	河合 美宏	A1A2	2			実践科目E●
5135032	CAMPUS Asia Joint Course: Public Policy in Japan	特任講師	服部 孝洋	A2	2			実践科目E
5140060	事例研究 (現代行政III)	教授	金井 利之	通年		4		(法)(総)実践科目

5140204	事例研究（政策評価のための因果推論）	教授 准教授	川口 大司 正木 祐輔	S1S2	4	★
5140488	Case Study (Public-Private Partnerships)	教授	西沢 利郎	S1S2	2	[G2.0]実践科目E★
5140723	Case Study (Impact Investing Trends in Asia)	教授 非常勤講師	西沢 利郎 山辺 紘太郎	A1A2	2	実践科目E★
5140741	Case Study (Project Based Learning on the Technological Innovation and the Social Solutions)	教授 非常勤講師 教授 准教授	鈴木 寛 五十棲 浩二 城山 英明 青木 尚美	A1A2集中	2	[科][G2.0]実践科目E

※（法科）は、法科大学院との合併授業を示す。

（総）は、法学政治学研究科総合法政専攻との合併授業を示す。

（法）は、法学部との合併授業を示す。

（経）は、経済学研究科との合併授業を示す。

（経学）は、経済学部との合併授業を示す。

（人文）は、人文社会系研究科との合併授業を示す。

（教育学）は、教育学研究科との合併授業を示す。

（総合文化）は、総合文化研究科との合併授業を示す。

（教養）は、教養学部後期課程との合併授業を示す。

（工）は、工学系研究科との合併授業を示す。

（農）は、農学生命科学研究科との合併授業を示す。

（医）は、医学系研究科との合併授業を示す。

（新領域）は、新領域創成科学研究科との合併授業を示す。

（情報理工）は、情報理工学系研究科との合併授業を示す。

（学際）は、学際情報学府との合併授業を示す。

[海]は、海洋学際教育プログラムを示す。

[科]は、科学技術イノベーション政策の科学教育プログラムを示す。

[G2.0]は、社会デザインと実践のためのグローバルリーダーシップ養成プログラム（GSDM2.0）を示す。

Eは、英語で行われる授業科目を示す。

★は、経済系の事例研究の授業科目を示す。

●は、国際公共政策に関する授業科目を示す。

*印は未修者対象の授業科目を示す。

国際公共政策学専攻

	科目番号	授業科目	担当教員		学期	単位数			備考	
			職名	氏名		講義	演習	実習		
共通研究科目	必修	5170001	Research Design Seminar	教授	CHEN Stacey	A1A2	2			
		5170002	Project Seminar	教授	青井 千由紀	A1A2	2			
		5170003	国際公共政策研究	教授	重岡 仁	通年	6			
		5170004		各指導教員						
専門応用科目	選択	▼国際金融・開発研究：経済学系								
		5171001	Economic Crisis	教授	植田 健一	A2	2			
				講師	KUCHERYAVYY Konstantin					
		5171003	International Financial Policy	教授	植田 健一	A1	2			
				講師	KUCHERYAVYY Konstantin					
		5171004	Development Economics: Microeconomic Approach	教授	高崎 善人	S1S2	2		[G2.0]	
		5171005	Development Economics: Macroeconomic Approach	教授	植田 健一	S1S2	2		[G2.0]	
		5171006-2	Foundations of Development Economics	教授	澤田 康幸	A2	2			
		5171007	Monetary Policy	教授	青木 浩介	S1	2			
		5171008	International Trade Policy	講師	KUCHERYAVYY Konstantin	S1S2	2			
		5171011	Advanced Industrial Organization	教授	大橋 弘	A1A2	2			
		5171013	Macro Contract Theory and Empirics	教授	植田 健一	S1S2	2			
		5171014	Advanced Topics in International Trade	特任講師	藤井 大輔	S1S2	2			
		5171015	国際開発政策・評価論	非常勤講師	青柳 恵太郎	A1A2	2			
		5171016	Development Operations of the World Bank Group	教授	仲 浩史	S1S2	2			
		5171017	Topics in International Trade	教授	古澤 泰治	A1A2	2			
		5171018	Advanced Time Series Analysis	教授	新谷 元嗣	A1A2	2			
		5171019	Interdisciplinary Issues in Development Economics	教授	庄司 匡宏	A1A2	2			
		5171021	Case Study (Macroeconomic and Financial Policies I)	教授	植田 健一	A1A2		2		
				准教授	仲田 泰祐					
		5171022	Case Study (Macroeconomic and Financial Policies II)	教授	植田 健一	S1S2		2		
				准教授	仲田 泰祐					
		5171023	Data Science for Practical Economic Research	講師	KUCHERYAVYY Konstantin	S1S2	2		[科][G2.0]	
		5171026	Evolution of Global Economic Policies	客員教授	中尾 武彦	A1A2	2			
		5171028	Contemporary Issues in Development Economics	教授	CHEN Stacey	A1A2	2			
		5171029	Advanced Development Microeconomics	教授	高崎 善人	S1S2	2			
		5171030	比較金融危機論	客員教授	氷見野 良三	S1S2		2		
				▼国際金融・開発研究：政治学系						
		5172002	Governance and Development	非常勤講師	元田 結花	A1A2		2	[G2.0]	
		5172003	開発研究	教授	佐藤 仁	A1		2		
				▼国際金融・開発研究：法学系						
		5173001	国際経済法	教授	伊藤 一頼	A1A2	2			
				▼国際金融・開発研究：学際系						
5174001	International Projects	教授	加藤 浩徳	S2	2		[G2.0]			
		准教授	小松崎 俊作							
		講師	森川 想							
5174002	Case Study (International Intellectual Property Management)	教授	渡部 俊也	A1A2		2	[科][G2.0]			
5174003	経済物理学	准教授	島田 尚	S1S2集中		2	[G2.0]			
		教授	和泉 潔							
		特任講師	坂地 泰紀							

		非常勤講師	高安 秀樹					
		非常勤講師	高安 美佐子					
		非常勤講師	水田 孝信					
		非常勤講師	山田 健太					
		非常勤講師	金澤 輝代士					
		非常勤講師	水門 善之					
5174004	Behavioral Science for Public Policy		(未定)		2			
	▼国際安全保障研究：政治学系							
5175002	New Dimensions of Security in the Risk Age	教授	HENG Yee Kuang	S1S2	2			[G2.0]
5175004	Transformation of Warfare and Technology	教授	青井 千由紀	A1A2		2		[G2.0]
5175005	Global Conflicts & Cooperation	教授	遠藤 乾	S1S2	2			[G2.0]
5175006	Science, Technology and Public Policy	教授	城山 英明	A1	2			[科][G2.0]
		非常勤講師	ALEMANN0 Alberto					
		特任准教授	松尾 真紀子					
		特任講師	VERSPIEREN Quentin					
5175007-1	Contemporary Chinese Politics	非常勤講師	林 載桓	A1A2		2		[G2.0]
5175007-2	Contemporary Chinese Diplomacy	教授	高原 明生	A1A2		2		[G2.0]
5175010	国際政治経済の諸問題	教授	飯田 敬輔	A1A2	2			
5175011	アメリカ政治外交史演習	准教授	梅川 健	通年		4		
5175012	Global Political Economy	教授	鈴木 一人	A1A2		2		[G2.0]
5175013	Governance of Space Activities	特任講師	VERSPIEREN Quentin	A1A2	2			[科]
		教授	鈴木 一人					
5175014	Strategic Communications and International Politics	教授	青井 千由紀	A1A2	2			
	▼国際安全保障研究：法学系							
5176001	国際組織と法	教授	森 肇志	A1A2	2			
5176002	国際人権法	教授	寺谷 広司	A1A2	2			
5176004	International Environmental Law	教授	高村 ゆかり	S1S2	2			
	▼国際安全保障研究：経済学系							
	▼国際安全保障研究：学際系							
5178001	Resilience Engineering	准教授	柴崎 隆一	S1S2	2			[科][G2.0]
		教授	古田 一雄					
5178002	Energy Systems	准教授	小宮山 涼一	S2	2			[科][G2.0]
		教授	藤井 康正					
5178003	Global Health Policy	教授	橋爪 真弘	S1S2	2			[科][G2.0]
		准教授	CHRIS Fook Sheng Ng					
	▼科学技術政策研究：政治学系							
5171101	Governance and Development	非常勤講師	元田 結花	A1A2		2		[G2.0]
5171102	開発研究	教授	佐藤 仁	A1		2		
5171103	New Dimensions of Security in the Risk Age	教授	HENG Yee Kuang	S1S2	2			[G2.0]
5171104	Transformation of Warfare and Technology	教授	青井 千由紀	A1A2		2		[G2.0]
5171105	Science, Technology and Public Policy	教授	城山 英明	A1	2			[科][G2.0]
		非常勤講師	ALEMANN0 Alberto					
		特任准教授	松尾 真紀子					
		特任講師	VERSPIEREN Quentin					
5171106	国際政治経済の諸問題	教授	飯田 敬輔	A1A2		2		
5171107	Japan's Modernization Experience and Its ODA Policy	教授	高原 明生	S1S2	2			
		教授	五百旗頭 薫					
		非常勤講師	加藤 宏					
		非常勤講師	萱島 信子					

		非常勤講師	北岡 伸一					
		非常勤講師	北野 尚宏					
		講師	JIN Bei					
		非常勤講師	小林 洋輔					
		教授	西沢 利郎					
		教授	松原 健太郎					
		客員教授	林 良造					
		教授	牧原 出					
		非常勤講師	山田 順一					
5171108	Space Development and Public Policy	非常勤講師	菊地 耕一	A1A2	2			[科][G2.0]
		教授	城山 英明					
		教授	中須賀 真一					
		非常勤講師	栗山 育子					
5171109	Global Governance	非常勤講師	TIBERGHIE Yves	A1A2集中	2			[G2.0]
5171110	海洋科学技術政策論	特任講師	山口 健介	A1A2	2			[科]
		教授	城山 英明					
5171111	テクノロジーアセスメント	客員教授	谷口 武俊	S1S2		4		[科][G2.0]
		特任准教授	松尾 真紀子					
5171114	デジタル社会とパブリックマネジメント	教授	城山 英明	A1A2		2		[科][G2.0]
		准教授	青木 尚美					
		教授	江崎 浩					
		非常勤講師	羅 芝賢					
		非常勤講師	座間 敏如					
		非常勤講師	平本 健二					
5171115	Case Study (Institutions and Methods of Health Technology Assessment in Healthcare Policy)	特任教授	鎌江 伊三夫	A1A2		2		[科][G2.0]
5171116	Global Political Economy	教授	鈴木 一人	A1A2		2		[G2.0]
5171117	Governance of Space Activities	特任講師	VERSPIEREN Quentin	A1A2	2			[科]
		教授	鈴木 一人					
5171118	Evidence-based Science & Technology Policy Design	教授	柴山 創太郎	A1A2	2			[科]
5171119	Strategic Communications and International Politics	教授	青井 千由紀	A1A2	2			
		▼科学技術政策研究：法学系						
5172102	International Environmental Law	教授	高村 ゆかり	S1S2	2			
5172103	企業の技術戦略と国際公共政策	非常勤講師	中川 淳司	S1S2		2		[科]
		客員教授	米谷 三以					
		▼科学技術政策研究：経済学系						
5173101	Advanced Industrial Organization	教授	大橋 弘	A1A2	2			
5173103	Development Operations of the World Bank Group	教授	仲 浩史	S1S2	2			
5173105	Data Science for Practical Economic Research	講師	KUCHERYAVY Konstantin	S1S2	2			[科][G2.0]
5173108	Economic Analysis of Innovation	客員准教授	鎗目 雅	S1S2集中	2			[科][G2.0]
		▼科学技術政策研究：学際系						
5174101	International Projects	教授	加藤 浩徳	S2	2			[G2.0]
		准教授	小松崎 俊作					
		講師	森川 想					
5174102	Case Study (International Intellectual Property Management)	教授	渡部 俊也	A1A2		2		[科][G2.0]
5174103	Resilience Engineering	准教授	柴崎 隆一	S1S2	2			[科][G2.0]
		教授	古田 一雄					
5174104	Energy Systems	准教授	小宮山 涼一	S2	2			[科][G2.0]
		教授	藤井 康正					
5174105	Global Health Policy	教授	橋爪 真弘	S1S2	2			[科][G2.0]

		5174106	経済物理学	准教授 CHRIS Fook Sheng Ng 准教授 島田 尚 教授 和泉 潔 特任講師 坂地 泰紀 非常勤講師 高安 秀樹 非常勤講師 高安 美佐子 非常勤講師 水田 孝信 非常勤講師 山田 健太 非常勤講師 金澤 輝代士 非常勤講師 水門 善之	S1S2集中	2		[G2.0]
実践 科目 選 択		5179001	▼国際公共政策実践研究 Social Design and Global Leadership	教授 鈴木 寛 教授 城山 英明 教授 鈴木 一人	S1S2集中	2		[科][G2.0]
		5179002	Case Study (Public-Private Partnerships)	教授 西沢 利郎	S1S2	2		[G2.0]
		5179003	Case Study (GraSPP Policy Challenge: Global Innovative Public Policy Solutions)	(未定)	A2集中	2		[科][G2.0]
		5179004-1	International Field Workshop in Asia	教授 西沢 利郎	S2集中	2		[G2.0]
		5179004-2	International Field Workshop in the US	教授 西沢 利郎	A2集中	2		[G2.0]
		5179005	Learning Public Policy Decision Making by Case Method	教授 西沢 利郎	S1S2	2		[G2.0]
		5179006	Case Study (Project Based Learning on the Technological Innovation and the Social Solutions)	非常勤講師 SEETHARAM Kallidaikurichi Easwaran 非常勤講師 福井 龍 教授 鈴木 寛 非常勤講師 五十棲 浩二	A1A2集中	2		[科][G2.0]
		5179007	Case Study (GraSPP SDGs Fieldwork)	教授 城山 英明 准教授 青木 尚美	A1A2集中	2		
		5179008	Introduction to Cybersecurity Policy	客員教授 林 良造 客員教授 大西 昭郎 客員教授 高見澤 将林	S1S2	2		[G2.0]
		5179010-1	Energy Security	特任教授 有馬 純	S1S2	2		[G2.0]
		5179010-2	Energy Security	特任教授 有馬 純	A1A2	2		[G2.0]
		5179011	医療イノベーション政策	客員教授 大西 昭郎 教授 鈴木 寛 客員教授 林 良造	S1S2	2		[科]
		5179012	Case Study (Social Design and Management)	教授 城山 英明 特任准教授 ORSI Roberto 教授 新井 史人 教授 丸山 茂夫 教授 八木 信行 教授 加納 信吾	S1S2集中	2		[科][G2.0]

※ [科]は、科学技術イノベーション政策の科学教育プログラムを示す。

[G2.0]は、社会デザインと実践のためのグローバルリーダーシップ養成プログラム (GSDM2.0) を示す。

Contents

Academic Calendar	35
Completion Requirements	37
Course Registration	41
Procedures for Academic Matters	44
GraSPP Room Use Guidelines	49
Various Contact Information List	52
Curriculum Structure	53
Important Reminder on the Course Registration	54
English-taught Courses	56

※ Refer to GraSPP website for class schedules.

Refer to UTAS syllabus for details of each course.

Please always confirm the notice of bulletin board, because important messages including class cancellation, classroom change, and administrative procedures are posted (See "Procedures for Academic Matters") .

Bulletin Board of GraSPP is

- on the Website of GraSPP

<http://www.pp.u-tokyo.ac.jp/en/student-bulletin-board/>

- on the 13F of International Academic Research Bldg.

GraSPP Academic Calendar 2022 (S semester)

S1S2 Course 4/4~7/14

S1 Course 4/4~6/2

S2 Course 6/3~7/25

April						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
			31	1	2	
3	4	5	6	7	8	9
	①	①	①	①	①	
	①	①	①	①	①	
10	11	12	13	14	15	16
	②	入学式	②	②	②	
	②		②	②	②	
17	18	19	20	21	22	23
	③	②	③	③	③	
	③	②	③	③	③	
24	25	26	27	28	29	30
	金④	③	④	火④		
	金④	③	④	火④		

4/12 創立記念日、入学式
 Apr. 12: Foundation day, Entrance Ceremony
 4/25(月)金曜日の授業を行う
 Apr. 25: Friday class will be conducted on Monday
 4/28(木)火曜日の授業を行う
 Apr. 28: Tuesday class will be conducted on Thursday

May						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2	3	4	5	6	7
	④				⑤	
	④				⑤	
8	9	10	11	12	13	14
	⑤	⑤	⑤	④	⑥	五月祭
	⑤	⑤	⑤	④	⑥	休
15	16	17	18	19	20	21
五月祭	⑥	⑥	⑥	⑤	⑦	
	⑥	⑥	⑥	⑤	⑦	
22	23	24	25	26	27	28
	⑦	⑦	⑦	⑥	⑧	⑦
	⑦	⑦	⑦	⑥	⑦	⑦
29	30	31				
	⑧	⑧				

5/13午後 五月祭準備のため休講
 May. 13 PM: No classes for May Festival preparation

June						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
			1	2	3	4
			⑧	⑦	⑨	
				⑦	⑧	
				⑦	①	
5	6	7	8	9	10	11
	⑨	⑨	⑨	⑧	⑩	
	⑨	⑨	⑨	⑧	⑩	
	①	①	①	①	②	
12	13	14	15	16	17	18
	⑩	⑩	⑩	⑨	⑪	
	⑩	⑩	⑩	⑨	⑩	
	②	②	②	②	③	
19	20	21	22	23	24	25
	⑪	⑪	⑪	⑩	⑫	
	⑪	⑪	⑪	⑩	⑪	
	③	③	③	③	④	
26	27	28	29	30		
	⑫	⑫	⑫	⑪		
	④	④	④	④		

July						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
					1	2
					⑬	
					⑫	
					⑤	
3	4	5	6	7	8	9
	⑬	⑬	⑬	⑫	△	
	⑬	⑬	⑬	⑫	⑬	
	⑤	⑤	⑤	⑤	⑥	
10	11	12	13	14	15	16
	△	△	△	⑬	■	
	△	△	△	⑬	■	
	⑥	⑥	⑥	⑥	⑦	
17	18	19	20	21	22	23
		■	■	■	■	
		⑦	⑦	⑦		
24	25	26	27	28	29	30
	■	■	■	■	■	
	⑦					
31						

August						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	1	2	3	4	5	6
		□	□			
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

授業時間 Class Hours	
1限 Period 1	8:30 - 10:15
2限 Period 2	10:25 - 12:10
3限 Period 3	13:00 - 14:45
4限 Period 4	14:55 - 16:40
5限 Period 5	16:50 - 18:35
6限 Period 6	18:45 - 20:30

休祝日授業日
 Classes held on holiday

振替授業日
 Classes on other weekdays will be held

各日の上段はS1S2ターム科目、下段はS1タームまたはS2ターム科目の回数を示す。午前と午後で異なる場合はさらに上段と下段に分かれる。
 For each day, upper row shows the number of class for S1S2 term courses. Lower row is for S1 or S2 term courses. When two information are in one column, the top one is for the class in the morning, the bottom one is for the class in the afternoon.

例 e.g.: ⑥ ← 午前中は6回目の授業、午後は休講
 休 ← Sixth class will be held in the morning. No classes in the afternoon.

公共政策大学院では補講期間は設けない。担当教員の判断で任意の曜日に実施される。
 There are no periods for make-up classes at GraSPP. Make-up class date will be determined based on lecturers' decision.

なお、参考情報として、法学部授業日程表における補講期間を△で表示する。
 As reference information, make-up class period based on academic calendar of Faculty of Law is shown as "△".

公共政策大学院では試験期間は設けない。試験を実施する場合は、原則として授業の最終日に行う。
 There are no exam periods at GraSPP. Exams will be conducted on the last day of the class in principle. Details will be decided by lecturers.

なお、参考情報として、法学部授業日程表における試験期間を■で表示し、その予備日を□で表示する。
 As reference, exam period based on academic calendar of Faculty of Law is shown as "■". Spare day is shown as "□".

他学部・他研究科との合併科目については授業期間や試験日の取り扱いが異なる場合があるので、授業担当教員の指示に従うこと。
 With respect to combined courses offered by other faculties and graduate schools, examination will be held during the periodical examination periods set by each respective faculty and graduate school.

GraSPP Academic Calendar 2022 (A semester)

A1A2 Course 9/26~1/5

A1 Course 9/26~11/17

A2 Course 11/29~1/30

September						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
			1	2	3	
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

October						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
						1
2	3	4	5	6	7	8
	②	②	②	②	②	
	②	②	②	②	②	
9	10	11	12	13	14	15
		③	③	③	③	
		③	③	③	③	
16	17	18	19	20	21	22
	③	④	④	④	④	
	③	④	④	④	④	
23	24	25	26	27	28	29
	④	⑤	⑤	⑤	⑤	
	④	⑤	⑤	⑤	⑤	
30	31					
	⑤					
	⑤					

November						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
		1	2	3	4	5
		⑥	⑥		⑥	
		⑥	⑥		⑥	
6	7	8	9	10	11	12
	⑥	⑦	⑦	⑥	⑦	
	⑥	⑦	⑦	⑥	⑦	
13	14	15	16	17	18	19
	⑦	⑧	⑧	⑦	⑧	
	⑦			⑦		駒場祭
20	21	22	23	24	25	26
駒場祭	⑧	⑨		⑧	⑨	
27	28	29	30			
	⑨	⑩	⑨			
		①	①			

December						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
			1	2	3	
			⑨	⑩		
			①	①		
4	5	6	7	8	9	10
	⑩	⑪	⑩	⑩	⑪	
	①	②	②	②	②	
11	12	13	14	15	16	17
	⑪	⑫	⑪	⑪	⑫	
	②	③	③	③	③	
18	19	20	21	22	23	24
	⑫	⑬	⑫	⑫	⑬	
	③	④	④	④	④	
25	26	27	28	29	30	31
	⑬	△	△			
	④	⑤				

January						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2	3	4	5	6	7
			⑬	⑬	△	
			⑤	⑤	⑤	
8	9	10	11	12	13	14
		△	□	□		共通 T
		⑥	⑥	⑥		
15	16	17	18	19	20	21
共通 T		■	■	■	■	
	⑤	⑦	⑦	⑦	⑥	
22	23	24	25	26	27	28
	■	■	■	■	■	
	⑥				⑦	
29	30	31				
	■	■				
	⑦					

February						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
			1	2	3	4
			■	■	■	
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
						前期 日程
26	27	28				
前期 日程						

授業時間 Class Hours	
1限 Period 1	8:30 - 10:15
2限 Period 2	10:25 - 12:10
3限 Period 3	13:00 - 14:45
4限 Period 4	14:55 - 16:40
5限 Period 5	16:50 - 18:35
6限 Period 6	18:45 - 20:30

1/13(金)終日 共通テスト準備のため休講
Jan. 13: No class for the Common test preparation

 休祝日授業日
Classes held on holiday

 振替授業日
Classes on other weekdays will be held

各日は上段はA1A2ターム科目、下段はA1タームまたはA2ターム科目の回数を示す。午前と午後で異なる場合はさらに上段と下段に分かれる。
For each day, upper row shows the number of class for A1A2 term courses. Lower row is for A1 or A2 term courses. When two information are in one column, the top one is for the class in the morning, the bottom one is for the class in the afternoon.

例 e.g.: ⑥ ← 午前中は6回目の授業、午後は休講
休 ← Sixth class will be held in the morning. No classes in the afternoon.

公共政策大学院では補講期間は設けない。担当教員の判断で任意の曜日に実施される。
There are no periods for make-up classes at GraSPP. Make-up class date will be determined based on lecturers' decision.

なお、参考情報として、法学部授業日程表における補講期間を△で表示する。
As reference information, make-up class period based on academic calendar of Faculty of Law is shown as "△".

公共政策大学院では試験期間は設けない。試験を実施する場合は、原則として授業の最終日に行う。
There are no exam periods at GraSPP. Exams will be conducted on the last day of the class in principle. Details will be decided by lecturers.

なお、参考情報として、法学部授業日程表における試験期間を■で表示し、その予備日を□で表示する。
As reference, exam period based on academic calendar of Faculty of Law is shown as "■". Spare day is shown as "□".

他学部・他研究科との合併科目については授業期間や試験日の取り扱いが異なる場合があるので、授業担当教員の指示に従うこと。
With respect to combined courses offered by other faculties and graduate schools, examination will be held during the periodical examination periods set by each respective faculty and graduate school.

Completion Requirements

In order to complete the program of study at the Graduate School of Public Policy (GraSPP), you must be enrolled for **two years or longer and earn 46 course credits or more.** In addition, you must complete the required courses in your program (sub-specialization) and policy stream when applicable, and earn credits for them.

You may include up to eight credits earned for courses taken at the University of Tokyo's any other graduate schools or the Interfaculty Initiative in Information Studies, or faculties when calculating the required credits for completion of the GraSPP degree.

You cannot register more than 38 credits of courses in one academic year. This includes credits for Research Paper, Thesis, and/or Internship as well. Please refer to the University of Tokyo Rules for the Graduate School of Public Policy in regards to credits obtained at another graduate school or obtained before admission to the Graduate School.

Take note that you basically cannot register for courses which have the same name as the courses for which you have already earned credits for.

Program-specific completion requirements:

※ A module which meets more than one completion requirement will be counted as meeting all relevant completion requirements.

For example, the course below will be counted as credits of Case Studies and Practical Training.

Category	Course Code	Course Title	Main Faculty	Term	Credit	Practical Training
Case Studies	51400XX	Case Study (** Policy)	****	S1S2	2	○

※ Take note that if a course is not listed in the Class Subject List, it is not held in this academic year.

○ International Program (MPP/IP)

for students who enrolled in MPP/IP on or after April 1, 2017

<NOTES>

Students must complete the required courses and gain credits for them in one of the policy streams of their choice from Economic Policy, Finance and Development (EPFD) or Public Management and International Relations (PMIR).

< Economic Policy, Finance and Development (EPFD) >

Required credits number	Completion Requirements
6 credits	<p>Completion of Law and Political Science courses listed below (6 credits, including 2 credits obtained for one of the compulsory elective courses indicate with * below)</p> <p><i>Public Management</i></p> <ul style="list-style-type: none"> · Politics and Public Policy* · Introduction to Public Management* · Introduction to Social Science · Comparative Political Parties and Elections · Policy Process and Negotiation*

	<ul style="list-style-type: none"> • Science, Technology and Public Policy* • Governance and Development • Comparative Analysis of Japanese Economic Policy-Making Process • Boom, Bust, and Beyond: the Political Economy of Development in East Asia <p><i>International Relations</i></p> <ul style="list-style-type: none"> • Introduction to International Politics* • International Conflict Study* • Field Seminar in International Relations* • International Relations and Political Regimes • Modern Japanese Diplomacy • Security Studies • Insurgency and Counterinsurgency • Contemporary Chinese Politics • Contemporary Chinese Diplomacy • Contemporary Chinese Politics and Diplomacy • International Politics in East Asia • Conflict Prevention and Post Conflict Politics • Global Governance • New Dimensions of Security in the Risk Age • Transformation of Warfare and Technology • U.S. Diplomacy toward Asia • Asia-Pacific Security • Japan's Modernization Experience and Its ODA Policy • Japan in Today's World • Global Conflicts & Cooperation* • Global Political Economy* • Science and Technology in International Relations* <p><i>Law</i></p> <ul style="list-style-type: none"> • Law and Public Policy • Public International Law and Domestic Implementation • International Environmental Law • Introduction to Japanese Law • Law and Society in East Asia
12 - 15 credits	<p>Completion of Basic Economics Courses listed below (12-15 credits from all the three groups 1 to 3)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. A or B or C <ol style="list-style-type: none"> A. Microeconomics for Public Policy (4 credits) and Practice Session for Microeconomics for Public Policy (1 credit) B. Microeconomics (4 credits) and Practice Session for Microeconomics (1 credit) C. Microeconomics I (2 credits) and Microeconomics II (2 credits) offered by the Graduate School of Economics 2. A or B or C <ol style="list-style-type: none"> A. Macroeconomics for Public Policy (4 credits) and Practice Session for Macroeconomics for Public Policy (1 credit) B. Macroeconomics (4 credits) and Practice Session for Macroeconomics (1 credit) C. Macroeconomics I (2 credits) and Macroeconomics II (2 credits) offered by the Graduate School of Economics 3. A or B or C <ol style="list-style-type: none"> A. Statistical Methods (4 credits) and

	Practice Session for Statistical Methods (1 credit) B. Econometrics for Public Policy (4 credits) and Practice Session for Econometrics for Public Policy (1 credit) C. Econometrics I (2 credits) and Econometrics II (2 credits) offered by the Graduate School of Economics
8 credits	A minimum of eight credits of Case Studies offered by GraSPP
28 credits	A minimum of twenty-eight credits of courses taught in English (28 credits out of 46, double-countable)
4 credits	A minimum of four credits of courses categorized as Practical Training (4 credits out of 46, double-countable)

< Public Management and International Relations (PMIR) >

Required credits number	Completion Requirements
10 credits	<p>Completion of Law and Political Science courses listed below</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. A and B (4 credits) <ul style="list-style-type: none"> A. Compulsory elective courses (Choose one): Politics and Public Policy (2 credits); or Introduction to Public Management (2 credits); or Policy Process and Negotiation (2 credits); or Science, Technology and Public Policy (2 credits) Note: If you have completed and earned credits for Politics and Public Policy given by Faculty of Law, you do not need to take this course in the GraSPP Program. B. Compulsory elective courses (Choose one): Introduction to International Politics (2 credits); or International Conflict Study (2 credits); or Global Conflicts & Cooperation (2 credits); or Field Seminar in International Relations (2 credits); or Global Political Economy (2 credits); or Science and Technology in International Relations (2 credits) 2. Choose three courses from Law and Political Science courses listed below, but not to be taken twice. (6 credits) <p><i>Public Management</i></p> <ul style="list-style-type: none"> • Politics and Public Policy • Introduction to Public Management • Introduction to Social Science • Comparative Political Parties and Elections • Policy Process and Negotiation • Science, Technology and Public Policy • Governance and Development • Comparative Analysis of Japanese Economic Policy-Making Process • Boom, Bust, and Beyond: the Political Economy of Development in East Asia <p><i>International Relations</i></p> <ul style="list-style-type: none"> • Introduction to International Politics • International Conflict Study • Field Seminar in International Relations • International Relations and Political Regimes • Modern Japanese Diplomacy • Security Studies • Insurgency and Counterinsurgency • Contemporary Chinese Politics • Contemporary Chinese Diplomacy • Contemporary Chinese Politics and Diplomacy

	<ul style="list-style-type: none"> · International Politics in East Asia · Conflict Prevention and Post Conflict Politics · Global Governance · New Dimensions of Security in the Risk Age · Transformation of Warfare and Technology · U.S. Diplomacy toward Asia · Asia-Pacific Security · Japan's Modernization Experience and Its ODA Policy · Japan in Today's World · Global Conflicts & Cooperation · Global Political Economy · Science and Technology in International Relations <p><i>Law</i></p> <ul style="list-style-type: none"> · Law and Public Policy · Public International Law and Domestic Implementation · International Environmental Law · Introduction to Japanese Law · Law and Society in East Asia
8 - 10 credits	<p>Completion of Basic Economics Courses listed below (8-10 credits when the option 1 is chosen or 9 credits with the option 2)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Choose two out of A, B or C <ol style="list-style-type: none"> A. Microeconomics for Public Policy (4 credits) and Practice Session for Microeconomics for Public Policy (1 credit); or Microeconomics (4 credits) and Practice Session for Microeconomics (1 credit); or the set of Microeconomics I (2 credits) and Microeconomics II (2 credits) offered by the Graduate School of Economics B. Macroeconomics for Public Policy (4 credits) and Practice Session for Macroeconomics for Public Policy (1 credit); or Macroeconomics (4 credits) and Practice Session for Macroeconomics (1 credit); or the set of Macroeconomics I (2 credits) and Macroeconomics II (2 credits) offered by the Graduate School of Economics C. Statistical Methods (4 credits) and Practice Session for Statistical Methods (1 credit); or Econometrics for Public Policy (4 credits) and Practice Session for Econometrics for Public Policy (1 credit); or the set of Econometrics I (2 credits) and Econometrics II (2 credits) offered by the Graduate School of Economics 2. The following three courses <ol style="list-style-type: none"> A. Principles of Microeconomics (2 credits) B. Principles of Macroeconomics (2 credits) C. Statistical Methods (4 credits) and Practice Session for Statistical Methods (1 credit); or Econometrics for Public Policy (4 credits) and Practice Session for Econometrics for Public Policy (1 credit)
8 credits	A minimum of eight credits of Case Studies offered by GraSPP
28 credits	A minimum of twenty-eight credits of courses taught in English (28 credits out of 46, double-countable)
4 credits	A minimum of four credits of courses categorized as Practical Training (4 credits out of 46, double-countable)

Course Registration

You should register your courses online using the UTAS system on the internet. You will need a user ID and password to log onto UTAS. These are noted in the "Password Notice" which was distributed after the enrollment procedures period.

Course registration through ITC-LMS or bookmarking syllabus on UTAS is different from "Course Registration" on UTAS. To earn credits, you must register course through UTAS.

Please be sure to meet the deadlines. Any procedure cannot be made outside of the period.

Registration period / Registration Correction period

Log onto UTAS to register your courses during registration period. If necessary, you can add, change and remove courses during registration correction period. **You CANNOT add, change or remove courses after the period below.**

Class will start before the registration period. Please refer to Academic Calendar AY2022 (p.35). Regarding intensive courses, class schedule will be announced via UTAS syllabus or GraSPP students bulletin board webpage.

[UTAS URL]

https://utas.adm.u-tokyo.ac.jp/campusweb/campusportal.do?locale=en_US

Term	Registration period	Registration Correction period	Remarks
S1, S1S2, year-around	April 11 (Mon)	April 22 (Fri)	
S1 Intensive, S1S2 Intensive	- April 19 (Tue)	- April 26 (Tue)	Refer to note (2) for withdrawal
S2	June 10 (Fri)	June 21 (Tue)	
S2 Intensive	- June 16 (Thu)	- June 23 (Thu)	Refer to note (2) for withdrawal
A1, A1A2	October 3 (Mon)	October 13 (Thu)	
A1 Intensive, A1A2 Intensive	- October 7 (Fri)	- October 17 (Mon)	Refer to note (2) for withdrawal
A2	December 6 (Tue)	December 15 (Thu)	
A2 Intensive	- December 12 (Mon)	- December 19 (Mon)	Refer to note (2) for withdrawal

Notes

- (1) Registration for "Research Paper", "Thesis", and "Internship" will be done by GraSPP Office. (Your registration via UTAS is unnecessary.)
Further information for "Research Paper" and "Thesis" including registration procedure, writing requirements and schedule will be announced via GraSPP students bulletin board webpage.
Internship applications are accepted as needed. Details on application procedures will be announced via Current Students webpage.

- (2) You can withdraw intensive courses by the end of the 1st class day. If you need to deregister after registration correction period, please notify GraSPP Office by email. Deregister through UTAS is not available. If there is any specific announcement given by the faculty of the course regarding withdrawal such as in the syllabus, such announcement will override the rule mentioned above. If intensive courses are offered from other faculties or schools, the rules at such faculties or schools will be prioritized.
- (3) If you find any course unable to register via UTAS, please first check the syllabus or with the respective graduate school administrative offices on your eligibility to take those courses, then contact GraSPP Office **within the registration period or registration correction period**.
- (4) Some courses at GraSPP are also offered at other faculties and graduate schools. Please make sure to register courses with course code starting with “51”, which indicates courses offered at GraSPP.
- (5) Some courses are offered both at master's program and doctoral program. Please note that course code starting with “517” are for doctoral program course.
- (6) You cannot register two or more courses offered on same schedule, even if courses are conducted online or on-demand format.

[[IMPORTANT] Maximum Number of Credits

Maximum number of credits that students can register in one academic year* is 38 to encourage well-planned study.

The number of credits are counted after the correction period. However, credits for Research Paper, Thesis and Internship which registration is done outside of the registration period will also be included. Please note that courses you received the grade “M” or “F” in previous semester will not be excluded. It will be counted as part of the maximum number of credits.

***Autumn enrolled students: academic year will be counted from September.**

Caution: Registration of Courses with Other Faculties and Graduate Schools

Students in their final semester of studies should not take courses from other faculties or graduate schools as part of your credits required for completion. Those credits are NOT counted as required credits for completion. As the grade reporting period differ amongst faculties/graduate schools, there is a possibility that you will not be able to receive grades before the completion assessment period.

You cannot take courses for those case studies of Faculty of Law which are not joint curricular courses with GraSPP.

Information: Courses for “Research Paper” and “Thesis”

In AY2022/2023, GraSPP will offer three courses to strengthen English writing skills, presentation skills and effective delivery of works.

Students, especially those who are willing to submit either Research Paper or Thesis or those who seek to enroll in a PhD program, are advised to consider taking the course(s) below.

✂Please check syllabus in the UTAS for more details.

Course Title : Essential Academic Skills

Course Number : 5113245

Name of Lecturer : YICHUAN Lou

Course Title : Advanced Academic Writing

Course Number : 5130200

Name of Lecturer : FAYE Singh

Course Title : Introduction to Academic Writing

Course Number : 5130205

Name of Lecturer : FAYE Singh

Procedures for Academic Matters

Registration and change of address, telephone number and e-mail address:

- (1) Once you receive a notice of your UTAS password, you must promptly register your address, telephone number and e-mail address through the UTAS system.
- (2) GraSPP Graduate School Office may contact you via e-mail or telephone when necessary. **Be sure to check your e-mail address registered to UTAS.**
- (3) When critical matters arise (i.e. regarding completion requirements) or urgent issues occur, GraSPP Graduate School Office will contact via e-mail or telephone respectively. It is crucial that students register e-mail address and telephone number at all times in UTAS and update in case of change in e-mail address and telephone number.

Student Contact (Announcements etc.):

- (1) GraSPP students bulletin board webpage is to be checked daily by students as information on academic matters, scholarship, commencement ceremony information etc. are posted frequently.
- (2) Please also check information on examinations and cancellation of classes etc. of the joint curricular courses with other faculties and graduate schools, which are announced at their various respective bulletin boards.

Issuance of certificates:

- (1) Some certificates, such as transcripts, certificates of enrollment, and expectation of completion, as well as student travel discount certificates are issued immediately by the automatic certificate dispenser.
* An expectation of completion certificate can be issued for only the second year.
- (2) Your password for the automatic certificate dispenser is the same as the UTAS password.
- (3) Other certificates are issued according to a "Application for Certificate".

Tuition Payments:

- (1) Tuition payments are made twice a year for the first payment term (April – September) and the second payment term (October – March) and one half of the annual amount must be paid each in May and November.
- (2) Payments will be deducted automatically from the bank account that you registered using the automatic tuition payment registration webpage.
- (3) Account remittance dates are May 27 for the first payment term and November 27 for the second payment term (or the next business day if the payment date is a financial institution non-business day).
- (4) Please be sure to deposit an amount equal to the tuition payment in the relevant account at least one day prior to the remittance date.

※ **There will not be notifications for each deduction of tuition.**

* Reference: https://www.u-tokyo.ac.jp/en/prospective-students/tuition_fees.html

Scholarship Matters: ※ (mainly for Japanese Students)

- (1) Primarily, scholarships are available under UTokyo's in-house scholarship schemes, Japan Student Services Organization (JASSO), Local Public Organizations or Public Interest Organizations.
- (2) Please check GraSPP Current Students webpage on your own for information on application procedures and schedule etc., which will be announced when available.

※ **International Students should be careful of information from International Student Desk. Please ask International Student Desk if you want to know the details.**

* Reference: <https://www.u-tokyo.ac.jp/en/prospective-students/scholarships.html>

Changes on your student registration status:

If you wish to request permission for leave of absence, study abroad, change of policy stream, or extension of your enrollment period, you must submit a designated application form to the GraSPP Graduate School Office to request permission at least one month before the commencement of the term in which you wish to make the status change. For more information, see the sections relating to the procedures for "leave of absence", "foreign travel", "changing policy stream" and "extension of enrollment period" separately.

Travel abroad:

When you travel abroad or go back to your home country except for studying at overseas universities, you must submit a "Notice of Travelling Abroad" beforehand.

GraSPP Graduate School Office

Office hours: 9:00 – 17:00

(Except Saturdays, Sundays, holidays, the New Year holidays and the day of entrance exam)

E-mail: ppin.j@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

Phone: 03-5841-1349 (same as office hours)

- Procedures for leave of absence

If you wish to take a leave of absence, you should keep the following in mind:

1. Procedures

If you wish to take a leave of absence, you must submit a designated application form to the GraSPP Graduate School Office to request permission by one month before the commencement of the term in which you wish to take a leave of absence.

For the criteria regarding the granting of permission for leave of absence, refer to the “Criteria for Leave of Absence by Students” and the “Extent of Persons Requiring Nursing Care and Social Service Activities Pertaining to Student Leave of Absence Standards”.

The maximum period for a leave of absence is one year. If you wish to extend the period of leave of absence beyond one year, you must re-apply at least two months before the expiration of your permitted leave of absence.

(Documents required for the application of leave of absence)

For studying (taking course) abroad	Request for Leave of Absence; study plan; letter of acceptance or student identification from the foreign institution.
For scientific research abroad	Request for Leave of Absence; research/field trip plan (including itinerary)
For financial reasons	Request for Leave of Absence; letter of explanation
For medical reasons	Request for Leave of Absence; doctor’s certificate
Due to childbirth or childcare commitments	Request for Leave of Absence; maternity record book (copy)
For nursing care	Request for Leave of Absence; doctor’s certificate
For activities of social merit	Request for Leave of Absence; activity plan
For a home visit (foreign students)	Request for Leave of Absence; letter of explanation

2. Leave of Absence, years required for completion and years in enrollment

You are not allowed to take any courses during the period of leave of absence.

In the master’s program, the duration of leave of absence to be permitted is a minimum of two months but shall not exceed two years (see Article 18 of The University of Tokyo Rules on Graduate School Professional Degree Programs). You should note that the period of your leave of absence will not be included in the calculation of the years required for completion (i.e., 2 years) and the limit on years in enrollment (i.e., 3 years).

In the doctoral program, the duration of leave of absence to be permitted is a minimum of two months but shall not exceed three years (see Article 29 of The University of Tokyo Rules on Graduate Schools). You should note that the period of your leave of absence will not be included in the calculation of the years required for completion (i.e., 3 years) and the limit on years in enrollment (i.e., 5 years).

3. Resumption of Study

Once the reason for your leave of absence becomes non-existent at any time during your leave, you must submit a designated application form to the GraSPP Graduate School Office to request permission. You must follow the same procedures when you return to school at the end of your leave of absence period.

4. Tuition

You are exempted from payment of tuition during your leave of absence. If you have not completed the leave of absence procedure on time, you should note that you could pay tuition for either the spring or autumn semester even if you will be absent from your studies.

When you receive permission to return to your studies, you must pay tuition during the month in which you return for the entire period from that month to the end of the semester. Any tuition which has been paid will not be refunded.

- Procedures for foreign travel

1. **Traveling abroad while on leave of absence**

If you intend to enroll in an educational or research institution abroad, or conduct research and field trips abroad, you must take procedure for leave of absence.

The period of leave of absence will not be included in the calculation of the years required for completion and the enrollment limit. Further, if you have submitted and received approval for an application for leave of absence prior to the end of the submission period (end of February for the spring semester and end of August for the autumn semester), you will be exempted from paying tuition for the period of your leave of absence (see “Procedures for leave of absence”).

2. **Studying abroad** (Article 9, Paragraph 2 of The University of Tokyo Rules for the Graduate School of Public Policy)

If you wish to study at a university in a foreign country, you must carry out the procedures required by the GraSPP Graduate School Office.

If you will be taking courses which are related to your major and earning credits for those courses at a university abroad, you may be deemed to have taken the equivalent courses at GraSPP and gain credits up to one-half of the credits required for completion of the course. (Note: If you have transferred credits which existed prior to your enrollment pursuant to Article 10 of The University of Tokyo Rules for the Graduate School of Public Policy, contact the GraSPP Graduate School Office before starting the application procedures).

For study at a university affiliated under a student exchange agreement with GraSPP, refer to the notices separately posted.

- Procedures for changing policy stream * Only for MPP/IP students

You may be allowed to change your policy stream if you are deemed to have an acceptable reason only once during your enrollment.

When you want to change your stream, please make sure to check with the GraSPP Graduate School Office beforehand for more details.

1. **Procedures for change**

If you wish to change your stream, you must submit a designated application form to the GraSPP Graduate School Office to request permission at least one month before the commencement of the term in which you wish to make the change.

2. **Change of stream, leave of absence period, years required for completion and limit on years enrolled**

The number of years required for completion, the limit on years enrolled and the duration of leave of absence are aggregated with the years you have accumulated before the change.

3. Treatment of credits previously taken

Credits which you have already gained before you change stream may be included in the calculation of the credit requirements.

- Procedures for extension of enrollment period

The standard period of enrollment of the master's program is two years (see Article 3 of The University of Tokyo Rules for the Graduate School of Public Policy).

If you wish to extend your enrollment beyond this standard limit, you must submit a notice of extension of enrollment on or before the end of the month preceding the month for your original completion. (Long-term students should contact the Graduate School Office for confirmation).

It should be noted that enrollment of the master's program is limited to three years (see Article 17 of The University of Tokyo Rules on Graduate School Professional Degree Programs). Accordingly, you can extend your enrollment for only one year (excluding the period of leave of absence).

In the doctoral program, the standard period of enrollment is three years (see Article 2, Paragraph 5 of The University of Tokyo Rules on Graduate Schools), and the enrollment of the program is limited to five years (see Article 27 of The University of Tokyo Rules on Graduate Schools).

GraSPP Room Use Guidelines

Followings are to set general rules for students' use of GraSPP facilities in Akamon General Research Building and International Academic Research Building.

I Akamon General Research Building

1. Rooms open to students / How to enter

4 th floor, Akamon General Research Building			
Name	Seats	Equipment	How to enter
Student Study Room N	54		Locked all the time.
Student Study Room W	30		To enter, touch your student ID card onto the card reader near the door.
Computer Lab	24	24 computers 2 copiers	Locked all the time. To enter, touch your student ID card onto the card reader near the door.
Discussion Space 1	6		Unlocked all the time.
Discussion Space 2	6		
Discussion Space 3	6		
Discussion Space 4	6		
Discussion Space 5	6		
Student Locker Room			Unlocked all the time.
Student Lounge			Unlocked all the time.
Reflection Room			Unlocked all the time. Located inside Student Lounge.

2. Available days for students

1) In principle, students are able to use the rooms listed above except for the designated close off dates such as New Year's holidays and days for entrance exams. Unavailable dates will be announced to students in advance.

3. Important notes for using Student Study Rooms and Computer Lab

- 1) Keep quiet and refrain from disturbing others in the room. Set your cell phone and smartphone to silent mode and refrain from talking on the phone.
- 2) Eating and drinking are not allowed in the room except for the beverage in spill-proof bottles.
- 3) Do not occupy desks with your personal belongings.

- 4) Use the room and its equipment with care. Do not damage them.
- 5) In order to save energy, turn off all the lights, air conditioners, and computers when you do not use them or leave the room. Be sure to close the windows after use.
- 6) GraSPP may delegate the use of the rooms to its students as long as they take good care of using the rooms in an autonomous way following the room use guidelines.

In case they do not follow the guidelines and inappropriate use is found, GraSPP will limit its students' room use.

4. How to use Discussion Spaces

- 1) Items 2)-6) of the above "Important notes for using Student Study Rooms and Computer Lab" are applied.

5. Important notes for using Student Locker Room and Student Lounge

- 1) Use and take good care of an approved locker with your own responsibility.
- 2) Eating and drinking are allowed in the Student Lounge. Use Lounge and its equipment with care, do not damage them. In order to save energy, turn off all the lights and air conditioners when you leave.

II International Academic Research Building

1. Rooms open to students / How to use

12 th Floor, International Academic Research Building		
Name	Seats	How to use
Seminar Room A	36	Reservation required at Graduate School Office
Seminar Room B	24	
Seminar Room C	24	
Seminar Room D	24	
Seminar Room E	36	
Seminar Room F	12	

2. Available days & time for students

- 1) In principle, students are able to use the rooms listed above except for the designated close off dates such as New Year's holidays and days for entrance exams. Unavailable dates will be announced to students in advance.
- 2) Rooms can be used from 9:00 am to 10:30 pm.

3. How to use Seminar Rooms

- 1) Seminar Rooms can only be booked for students' study group.
- 2) Room reservation is required at GraSPP Graduate School Office.

- 3) A student can book a room for 2 hours in principle. If the room is still available after his/her use on the day, he/she can extend the time of use.
- 4) GraSPP's courses and events have priorities of using the Seminar Rooms. Even if the room was booked by a student in advance, his/her reservation might be re-arranged by GraSPP when needed.

4. Important notes for using Seminar Rooms

- 1) Eating and drinking are not allowed in the room except for the beverage in spill-proof bottles.
- 2) Use the room and equipment with care. Do not damage them.
- 3) In order to save energy, turn off all the lights and air conditioners when you do not use them or leave the room. Be sure to close the windows after use.
- 4) In case students do not follow the room use guidelines and inappropriate use is found, GraSPP will limit its students' room use.

Various Contact Information List

Main Matters In Charge	Department	Location
Registration, Courses and Grades, UTAS, Classroom	GraSPP Graduate School Office 03-5841-1349 ppin.j@gs.mail.u-tokyo.ac.jp	13th floor, International Academic Research Bldg.
Overseas Exchange and Double Degree Program	GraSPP Graduate School Office exchange.j@gs.mail.u-tokyo.ac.jp	13th floor, International Academic Research Bldg.
General Guide to Campus-wide Consultation Facilities(Departments)	Nandemo-Sodan(One-Stop Resources)Office 03-5841-7867、0786 http://dcs.adm.u-tokyo.ac.jp/nsc/en/	1st floor, Research Prefabricate Bldg. A (next to Second Refectory)
Counseling and Consultation on Academic matters, Career Options and Interpersonal Relations	Student Counseling Center 03-5841-2516 http://dcs.adm.u-tokyo.ac.jp/scc/en/	1st floor, Research Prefabricate Bldg. A (next to Second Refectory)
Career Advice, Job Search Assistance	Career Support Office 03-5841-2650 http://www.careersupport.adm.u-tokyo.ac.jp/internationalstude	B1, Student Support Center
Exemption and Deferred Payment of Entrance Fee and Tuition	Scholarship Team, Student Scholarship and Welfare Group 03-5841-2547 syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp	B1, Student Support Center
Scholarships from JASSO, Local Public Organizations or Public Interest Organizations	Scholarship Team, Student Scholarship and Welfare Group 03-5841-2520 syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp	B1, Student Support Center
Printers and Copy Machines in the PC room	The University of Tokyo CO-OP 03-3816-0711	
Apartment brokerage	The University of Tokyo CO-OP 03-5841-7945 https://www.heyagime.com/chat/hongo_desk/	Basement floor, Faculty of Law & Letters Bldg.2
Accommodation for international students	Housing Office https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/housing-office/en/info.html	8th Floor, Administration Bureau
Regular Health Check, Medical Examination and Health Consultation	Hongo Health Service Center 03-5841-2573 http://www.hc.u-tokyo.ac.jp/en	2nd floor, Administration Bureau Bldg.2
Matters relating to Sexual Harassment	Harassment Counseling Center 03-5841-2233 http://har.u-tokyo.ac.jp/en/	Room S107, 1st floor, Faculty of Medicine Bldg.1
Matters relating to Academic Harassment	Student Counseling Center, Harassment Counseling Center, etc	
Lost items, security and theft on campus	SECURITY OFFICE 03-5841-4919	1st floor north side, Yasuda Auditorium

Curriculum Structure

The curriculum of the Graduate School of Public Policy consists of four types of course: Basic, Topics, Practical Training, and Case Studies.

Basic Courses

Basic courses aim to provide students with knowledge and analytical skills that will serve as a foundation for any public policy profession. It is important that students' studies consist of a good balance between the three disciplines of Law, Political Sciences, and Economics.

Topics Courses

Topics courses include courses connected to different policy areas, courses on area studies, and courses that aim for students to learn about various fields in pursuit of a higher level of expertise. Students are encouraged to make logical course selections to suit their future career paths.

Practical Training

Practical Training courses constantly consider real-world application, aiming to ensure that students learn about practical experience. This includes courses directly related to policies in practice, as well as courses that are taught by instructors who have been involved in practical application, allowing students to study real-life experiences.

Case Studies

These courses consist of classes taught using techniques for case analysis based on actual examples. The goal is for students to strive to improve their policy analysis skills through examples and application of knowledge.

Research Paper and Thesis

The Graduate School of Public Policy has established a system for research papers and theses, which awards a certain number of credits to students who submit a paper or thesis and pass an oral examination.

It is recommended that students who are considering a career in research submit a research paper or thesis; students must write a thesis to advance to the doctoral course of the Graduate School of Public Policy.

Specific cases are provided as teaching materials in all of the courses offered by the Graduate School of Public Policy, stimulating interactive discussions between instructors and students and encouraging students' unprompted participation in classes, with the aim of cultivating high-level expert knowledge, practical skills, and an ethical viewpoint to support students' activities.

Capstone Courses

Starting in AY2022, several courses will be classed as capstone courses, serving as a medium for more practical learning (see the course list on p.21).

Students carry out capstone courses in teams, using all the knowledge and skills they have gained to devise solutions to challenges presented by external clients, and then accepting feedback from those clients. Capstone courses also count as credits towards course completion in the same way as regular courses (courses that do not involve capstone courses). Capstone courses are recommended that students sign up for one or more of these projects during their studies.

Important Reminder on the Course Registration

Basically, you may not register courses which have same names as the courses for which you have already earned credits for, except for the following course.

•5140735 Case Study (GraSPP Policy Challenge: Global Innovative Public Policy Solutions)

※You may earn up to four credits.

As for the subjects of the list shown below, the course title or course number has changed, but the registration of those who acquired the credits of right side course by last year is not accepted because the part of contents are almost the same with the subject on the left side.

Course Title in AY 2022/2023			Course Title in AY 2021/2022		
Course No.	Course Title	Credits	Course No.	Course Title	Credits
5121020	Competition Law and Policy	4	5121020	競争政策と法	4
5121105	国際法の現代的課題	2	5121105	国際法の基礎理論	2
5121424	アメリカ非営利法人法	2	5121424	アメリカ信託・信託法	2
5122061	EUの政治とガバナンス	2	5122061	Governance and Policies of EU	2
5123171	政策担当者が語る日本の財政金融論	2	5123171	日本の財政金融政策	2
5123480	金融論（金融制度と企業金融）	2	5123480	コーポレートファイナンスと公共政策	2
5130320-1	International Field Workshop in Asia	2	5140730-1	Case Study (International Field Workshop)	2
5130320-2	International Field Workshop in the US	2	5140730-2	Case Study (International Field Workshop)	2
5130325	Learning Public Policy Decision Making by Case Method	2	5140738	Case Study (Learning with Public Policy Cases for SDGs)	2
5130326	Macroeconomic Policy for Practitioners	2	5140399	Case Study (Macroeconomic Policy for Practitioners)	2
5140165	事例研究（デジタル社会とパブリックマネジメント）	2	5140165	事例研究（デジタル時代の行政と社会）	2
5140393	Case Study (Quantitative Macroeconomics)	2	5140393	Case Study (Quantitative Macroeconomics) I	2
5140398	Case Study (Macroeconomic and Financial Policies I)	2	5140398	Case Study (Fiscal, Macroprudential, and Monetary Policy (I))	2
5140416	Case Study (Leadership in International Institutions)	2	5140416	Case Study (Global Financial Policy Making)	2

5140723	Case Study (Impact Investing Trends in Asia)	2	5140723	Case Study (Finance and Development in Emerging Asia)	2
5140771	Case Study (Macroeconomic and Financial Policies II)	2	5140771	Case Study (Fiscal, Macroprudential, and Monetary Policy (II))	2
5140772	事例研究（比較金融危機論）	2	5140772	Case Study (Comparative Financial Crises)	2
5140792	事例研究（首相官邸における意思形成と広報）	2	5140792	Case Study（How a policy is formulated, and implemented at the Office of Prime Minister of Japan? How the policy has been tried to be penetrated?）	2

As for the subjects of the list shown below, those who acquired the credits of right side by last year can not register the subject on the left side because the part of contents are almost the same.

Course Title in AY 2022/2023			Course Title in AY 2021/2022		
Course No.	Course Title	Credits	Course No.	Course Title	Credits
5122201-1	Contemporary Chinese Politics	2	5122201-1	Contemporary Chinese Politics and Diplomacy	2
5122201-2	Contemporary Chinese Diplomacy	2			

English-taught courses AY2022

(These courses are subject to change.)

Make sure to check updated list on the GraSPP Website.

Reference : <http://www.pp.u-tokyo.ac.jp/en/education/courses/>

Category	Course Code	Course Title	Main Faculty	Term	Credit	Practical Training	Joint Faculty/School
Basic Course	511210	Introduction to Japanese Law	C. LAWSON	A1A2	2		<F.Law><SLP>
	5112111	Global Conflicts & Cooperation	K. ENDO	S1S2	2		<F.Law><SLP><ITASIA>[G2.0]
	5112131	Science, Technology and Public Policy	H. SHIROYAMA	A1	2		<G.Eng><GSFS>[O.A.][STIG][G2.0]
	5112181	Modern Japanese Diplomacy	P. LIPSCY	S1S2 Intensive	2		<F.Law><SLP><ITASIA>
	5112191	Policy Process and Negotiation	N. AOKI	A1A2	2	○	[STIG][G2.0]
	5112195	Field Seminar in International Relations	Y. HENG	S1S2	2		
	5112211	Comparative Analysis of Japanese Economic Policy-Making Process	R. HAYASHI	A1A2	2	○	
	5112220	Governance and Development	Y. MOTODA	A1A2	2		[G2.0]
	5112241	Politics and Public Policy	K. MAEDA	A1A2	2		<F.Law><SLP>[G2.0]
	5112250	Introduction to Social Science	R. ORSI	A1A2 Intensive	2		[G2.0]
	5112260	Introduction to International Politics	R. ORSI	A1A2	2		[G2.0]
	5112265	Introduction to Public Management	N. AOKI	S1S2	2		[G2.0]
	5113007	Principles of Microeconomics	H. OGAWA	S1	2		
	5113009	Principles of Macroeconomics	N. YOSHINO	S2	2		
	5113016	Microeconomics for Public Policy	T. IIZUKA	A1A2	4		[G2.0]
	5113017	Practice Session for Microeconomics for Public Policy	T. IIZUKA	A1A2	1		
	5113018	Macroeconomics for Public Policy	M. NIREI	S1S2	4		[G2.0]
	5113019	Practice Session for Macroeconomics for Public Policy	M. NIREI	S1S2	1		
	5113021	Microeconomics	Y. WATANABE	S1S2	4		[G2.0]
	5113031	Practice Session for Microeconomics	Y. WATANABE	S1S2	1		
	5113041	Macroeconomics	T. NAKATA	A1A2	4		[G2.0]
	5113051	Practice Session for Macroeconomics	T. NAKATA	A1A2	1		
	5113061	Statistical Methods	H. SHIGEOKA	A1A2	4		[G2.0]
	5113065	Practice Session for Statistical Methods	H. SHIGEOKA	A1A2	1		
	5113074	Econometrics for Public Policy	D. KAWAGUCHI	S1S2	4		
	5113075	Econometrics for Public Policy	S. CHEN	A1A2	4		
	5113084	Practice Session for Econometrics for Public Policy	D. KAWAGUCHI	S1S2	1		
	5113085	Practice Session for Econometrics for Public Policy	S. CHEN	A1A2	1		
	5113152	International Trade Policy	K. KUCHERYAVYY	S1S2	2		<G.Econ>
	5113161	International Financial Policy	K. UEDA	A1	2		<G.Econ>
	5113180	Development Economics: Microeconomic Approach	Y. TAKASAKI	S1S2	2		<G.Econ>[G2.0]
	5113190	Development Economics: Macroeconomic Approach	K. UEDA	S1S2	2		<G.Econ>[G2.0]
	5113240	Economic Analysis of Public Sector	H. OGAWA	A1A2	2		[STIG]
5113245	Essential Academic Skills	L. YICHUAN	A1A2	2		<G.Econ><F.Econ>	
5121020	Competition Law and Policy	S. VANDE WALLE	A1A2	4		<F.Law><SLP>	
5121022	Big Tech and competition law: how has competition law dealt with GAFA?	S. VANDE WALLE	A1A2	2		<S.Law><F.Law><SLP><G.Econ><F.Econ>	
5121115	Transnational Law	B. TIOJANCO	A1A2	2		<F.Law><SLP>	
5121121	International Environmental Law	Y. TAKAMURA	S1S2	2			
5121394	Perspectives on Law : Japanese Law as Viewed from Abroad	D. FOOTE	S1S2	2		<S.Law><SLP>	
5121458	Law and the Formation of Transnational East Asia	K. MATSUBARA	S1S2	2		<S.Law><F.Law><SLP>	
5121461	Law and Society in East Asia	K. MATSUBARA	S1S2	2		<F.Law><SLP>	
5121463	European perspectives on law and society: a comparative and historical approach	D. VANOVERBEKE	S1S2	2		<S.Law><SLP>	
5122114	Local Governments and Internal Affairs in Japan	Y. MASAKI	S1S2	2	○		
5122135	New Dimensions of Security in the Risk Age	Y. HENG	S1S2	2		[G2.0]	
5122137	Ethics and International Relations	R. ORSI	A1A2	2			
5122139	Contemporary British Foreign Policy towards Asia	A. MORGAN	A1A2	2	○		
5122159	Transformation of Warfare and Technology	C. AOI	A1A2	2		[G2.0]	

Category	Course Code	Course Title	Main Faculty	Term	Credit	Practical Training	Joint Faculty/School
Topic Course	5122182	Japan's Modernization Experience and Its ODA Policy	A. TAKAHARA	S1S2	2	○	<F.Law><F.Econ>
	5122201-1	Contemporary Chinese Politics	J. LIM	A1A2	2		<F.Law><SLP><ITASIA>[G2.0]
	5122201-2	Contemporary Chinese Diplomacy	A. TAKAHARA	A1A2	2		<F.Law><SLP><ITASIA>[G2.0]
	5122207	Policy and Governance in Contemporary China	B. JIN	S1S2	2		
	5122219	Strategic Communications and International Politics	C. AOI	A1A2	2		
	5122226	Cross-Strait Relations	Y. MATSUDA	S1	2		<SLP><ITASIA>
	5122237	Diplomatic and Security Issues in East Asia: an International Perspective	G. DELAMOTTE	S1S2 Intensive	2		
	5122375	Quantitative Social Science	K. IMAI	S1S2 Intensive	2		<F.Law><SLP><GAS>
	5122384	Space Development and Public Policy	H. SHIROYAMA	A1A2	2		[STIG][G2.0]
	5122400	Global Governance	Y. TIBERGHIEEN	A1A2 Intensive	2		[G2.0]
	5122451	Health Policy and Governance	B. JIN	A1A2	2		
	5122503	Global Political Economy	K. SUZUKI	A1A2	2		<SLP>[G2.0]
	5122504	Science and Technology in International Relations	K. SUZUKI	S1S2	2		<SLP>[G2.0]
	5122505	Governance of Space Activities	VERSPIEREN · SUZUKI	A1A2	2		
	5122506	Evidence-based Science & Technology Policy Design	S. SHIBAYAMA	A1A2	2	○	[STIG]
	5123032-1	Energy Security	J. ARIMA	S1S2	2	○	[G2.0]
	5123032-2	Energy Security	J. ARIMA	A1A2	2	○	[G2.0]
	5123033	Energy Systems	R. KOMIYAMA	S2	2		<G.Eng>[STIG][G2.0]
	5123034	Resilience Engineering	R. SHIBASAKI	S1S2	2		<G.Eng>[STIG][G2.0]
	5123036	Advanced Topics in International Trade	D. FUJII	S1S2	2		<G.Econ>
	5123038	Data Science for Practical Economic Research	K. KUCHERYAVYY	S1S2	2		<G.Econ><F.Econ>[STIG][G2.0]
	5123042	International Trade	T. FURUSAWA	A1A2	2		<G.Econ>
	5123047	Behavioral Science for Public Policy	TBD		2		
	5123081	Political Economics	E. WEESE	S1S2	2		<G.Econ><F.Econ>[STIG]
	5123082	Topics in Political Economics	Y. WATANABE	A1A2	2		<G.Econ><F.Econ>
	5123172	Evolution of Global Economic Policies	T. NAKAO	A1A2	2	○	
	5123211-2	Foundations of Development Economics	Y. SAWADA	A2	2		<G.Econ><F.Econ><GAS>
	5123215	Contemporary Issues in Development Economics	S. CHEN	A1A2	2		<G.Econ>
	5123221	Interdisciplinary Issues in Development Economics	M. SHOJI	A1A2	2		<G.Econ>
	5123237	Institutional Analysis of Japanese Economy I	M. NAKABAYASHI	S1S2	2		<G.Econ><F.Econ>
	5123238	Institutional Analysis of Japanese Economy II	M. NAKABAYASHI	A1A2	2		<G.Econ><F.Econ>
	5123262	Asian Economic Development and Integration	T. SONOBE	A1A2	2		[G2.0]
	5123350	Public Policy and Energy	H. YOSHIKAWA	A1A2	2	○	[G2.0]
	5123400	Economic Analysis of Innovation	M. YARIME	S1S2 Intensive	2		[STIG][G2.0]
	5123402	Advanced Time Series Analysis	M. SHINTANI	A1A2	2		<G.Econ><F.Econ>
5123405	Global Financial Regulation	Y. KAWAI	A1A2	2	○		
5123433	Sovereign Debt	T. NISHIZAWA	A1A2	2	○		
5123471	Labor Economics	D. KAWAGUCHI	A1A2	2		<G.Econ><F.Econ>	
5123486	Introduction to Prudential Regulation of Banks	R. HIMINO	A1A2	2			
5123487	Economic Crisis	K. UEDA	A2	2		<G.Econ>	
5123495	Monetary Policy	K. AOKI	S1	2		<G.Econ><F.Econ>	
5123498	Advanced Industrial Organization	H. OHASHI	A1A2	2		<G.Econ><F.Econ>	
5123499	Financial Markets and Institutions	T. HATTORI	A1A2	2			
5123505	Empirical Market Design	J. S. SUK	A1A2	2		<G.Econ><F.Econ>	
	5130076	International Organizations for Sustainable Development in the 21st Century	H. YOSHIKAWA	A1A2	2	○	[G2.0]
	5130092	Development Operations of the World Bank Group	H. NAKA	S1S2	2	○	
	5130200	Advanced Academic Writing	S. FAYE	A1A2	2	○	
	5130205	Introduction to Academic Writing	S. FAYE	A1A2	2	○	
	5130210	Presentations and Discussion	S. FAYE	S1S2	2	○	
	5130220	Advanced Study of Science & Technology	S. MARUYAMA	A1 Intensive	2	○	[STIG][G2.0]
	5130230	Social Design and Global Leadership	H. SUZUKI	S1S2 Intensive	2	○	[STIG][G2.0]

Category	Course Code	Course Title	Main Faculty	Term	Credit	Practical Training	Joint Faculty/School
Practical Training	5130235	Exploring a New Global Governance in the Changing Geopolitical Dynamics	T. WATANABE	S1S2	2	○	
	5130245	Global Health Policy	M. HASHIZUME	S1S2	2	○	<G.Med>[STIG][G2.0]
	5130248	Introduction to Cybersecurity Policy	R. HAYASHI	S1S2	2	○	[G2.0]
	5130250	Mathematics for Public Policy	M. KAKINAKA	A1A2	1	○	
	5130290	International Projects	H. KATO	S2	2	○	<G.Eng>[G2.0]
	5130320-1	International Field Workshop in Asia	T. NISHIZAWA	S2 Intensive	2	○	[G2.0]
	5130320-2	International Field Workshop in the US	T. NISHIZAWA	A2 Intensive	2	○	[G2.0]
	5130325	Learning Public Policy Decision Making by Case Method	T. NISHIZAWA	S1S2	2	○	[G2.0]
	5130326	Macroeconomic Policy for Practitioners	T. NISHIZAWA	S2	2	○	
	5135031	CAMPUS Asia Joint Course: International Public Policy in East Asia	T. HATTORI	S2	2	○	
	5135032	CAMPUS Asia Joint Course: Public Policy in Japan	T. HATTORI	A2	2	○	
Case Studies	5140209	Case Study (Japanese Foreign Economic Policy)	K. IIDA	A1A2	4		<F.Law><ITASIA>
	5140286	Case Study (International Intellectual Property Management)	T. WATANABE	A1A2	2	○	<G.Eng>[STIG][G2.0]
	5140298	Case Study (Japanese Macroeconomic Policy: Solutions to Monetary and Fiscal Policy Challenges)	T. HAYASHI	S1S2	2	○	
	5140393	Case Study (Quantitative Macroeconomics)	M. NIREI	S1S2	2		
	5140398	Case Study (Macroeconomic and Financial Policies I)	K. UEDA	A1A2	2		
	5140412	Case Study (International Financial Institutions)	Y. KAWAI	A1A2	2	○	
	5140416	Case Study (Leadership in International Institutions)	Y. KAWAI	A1A2	2	○	
	5140486	Case Study (Business Environment, Stakeholders and Issues; a Learning Experience in Collaboration with Japanese Industry)	T. KUMON	S1S2	2	○	[STIG][G2.0]
	5140488	Case Study (Public-Private Partnerships)	T. NISHIZAWA	S1S2	2	○	[G2.0]
	5140498	Case Study (Institutions and Methods of Health Technology Assessment in Healthcare Policy)	I. KAMAE	A1A2	2		[STIG][G2.0]
	5140600	事例研究 (科学技術イノベーション政策研究)	M. MATSUO	A1A2	2	○	<G.Eng>[STIG]
	5140700-1	Case Study (International Energy Governance)	J. ARIMA	S1S2	2	○	
	5140700-2	Case Study (International Energy Governance)	J. ARIMA	A1A2	2	○	
	5140723	Case Study (Impact Investing Trends in Asia)	T. NISHIZAWA	A1A2	2	○	
	5140735	Case Study (GraSPP Policy Challenge: Global Innovative Public Policy Solutions)	TBD		2	○	[STIG][G2.0]
	5140739	Case Study (GraSPP SDGs Fieldwork)	TBD		2		
	5140741	Case Study (Project Based Learning on the Technological Innovation and the Social Solutions)	H. SUZUKI	A1A2 Intensive	2	○	[STIG][G2.0]
	5140742	Case Study (GPPN SDG Certificate)	TBD		2		
	5140743	Case Study (Social Design and Management)	H. SHIROYAMA	S1S2 Intensive	2	○	<G.Eng><GSFS>[STIG][G2.0]
	5140771	Case Study (Macroeconomic and Financial Policies II)	K. UEDA	S1S2	2		
5140790-1	Case Study (Development Economics and Policy I)	Y. TAKASAKI	S1S2	2			
5140793	Case Study (How a policy is formulated, and implemented at the Office of Prime Minister of Japan? How the policy has been tried to be penetrated? II)	E. HASEGAWA	A1A2	2			

Joint faculty / School /Program (Partners):

F. Econ Faculty of Economics
F. Law Faculty of Law
G. Econ Graduate School of Economics
GAS Graduate School of Arts and Sciences
G. Eng Graduate School of Engineering
G. Med Graduate School of Medicine
GSFS Graduate School of Frontier Sciences
G2.0 GSDM2.0 (Global Leadership Program for Social Design and Management)
ITASIA Information, Technology, and Society in Asia
O.A. Ocean Alliance
S. Law Graduate School of Law
SLP Graduate School of Legal and Political Studies
STIG Science, Technology, and Innovation Governance